

農001		項 目 名		ふるさとの味祭り事業費	
主要な施策		むらづくり活性化推進事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P143（農001） 【事業の概要】 鳥取市が「とっとりイモコンフェスティバル」、JA鳥取いなばが「とっとり農業フェスタ」として別々に開催していた感謝祭を平成3年から「とっとり自然のめぐみ感謝祭」として合同開催していたが、平成26年から、より広くの方に東部の農産物をPRするため、県・市町・JAが一体となり、「食のみやこ鳥取」いなば農産物フェスタを開催することになった。本来の目的を継承しているため「とっとりイモコンフェスティバル」はこれの中で引き続き開催する。 【事業の成果】 本市の特色ある農林水産物に対する消費者の理解を深め、生産者と消費者の交流を図ることにより、安全安心な地元農産物及び加工品のPRと地産地消を促進し、農業者の所得の向上を図るため、とっとりイモコンフェスティバルを開催する。 （トットリ・アフトピア協会へ委託） ■内容 鳥取藩の伝統料理「イモコン鍋」を軸に、本市で収穫された農産物や加工品及び農業者の手作り料理のPRや販売など、生産者と消費者が一体となって楽しめる地産地消イベントとして開催する。 ■事業実績 平成25年度 1,580千円（7,600人） 平成26年度 1,272千円（18,000人） 平成27年度 1,227千円（32,000人） 【今後の課題・方向性】 農産物のPRと地産地消を推進するため、継続して実施する。</p>			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	1,445				
補正予算額	0				
予算流・充用額	0				
最終予算額	1,445				
本年度決算額		1,227			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,227			
	計	1,227			
(参考)		評価結果		平成27年度は開催場所をこれまでの「全農五反田」から、より多くの来場者が見込める「わったいな」に変更したことにより、来場者数の大幅な増加につながった。今後も鳥取市のコーナーとして本市で収穫された農産物や加工品及び手づくり料理のPRや販売など創意工夫をして生産者と消費者が一体となって楽しめるような地産地消イベントとし、継続して実施する。	
前年度決算額		1,272			

農002		項 目 名		ふるさと村推進事業費補助金	
主要な施策		むらづくり活性化推進事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101			
項 農業費		【予算計上の経過】			
目 農業総務費		予算事業別概要目次：当初予算・P143（農002）			
(単位:千円)		【事業の概要】			
当初予算額 1,110		平成3年度から、アフトピア協会会員の生産した農林水産物や加工品を「ふるさと宅配便」として全国の家庭に届けている。四季を通じて、鳥取の新鮮で安全安心な農林水産物及び加工品を届けることにより、販売拡大によりむらづくりの活性化を図る。			
補正予算額 0		【事業の成果】			
予算流・充用額 0		9割以上を県外消費者に向けて発送しており、本市と本市産品のPRに寄与している。			
最終予算額 1,110		■内容			
本年度決算額 1,110		①対 象 者 ふるさと宅配便申込者と受取人			
		②実施回数 年4回（8月、10月、12月、4月）			
		③宅配品目 鳥取市で生産される農林水産物及び加工品等			
		④料 金 1個当たり5,000円（4個ごとに1,000円割引）			
		■事業実績			
		平成25年度 1,081個			
		平成26年度 1,005個			
		平成27年度 1,150個			
		【今後の課題・方向性】			
		本市の農林水産物のPRと販売拡大を目指し、継続して実施する。			
		その他財源の内訳			
		分担金 0			
		負担金 0			
		使用料 0			
		手数料 0			
		財産収入 0			
		寄付金 0			
		繰入金 0			
		贈収収入 0			
		その他 0			
(参考)		評価結果			
前年度決算額 1,168		特産品の生産販売促進のため、新商品の開発等事業の拡大を図っていく。			

農003		項 目 名		農産物加工センター管理運営費	
主要な施策		農産物加工センター管理運営費		ページ	36
年度		H27		事業の概要	
会計名				【問合せ先】農政係 0857-20-3232	
一般会計				【9次総の施策体系】5101	
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額		21,551			
補正予算額		3,735			
予算流・充用額		0			
最終予算額		25,286			
本年度決算額		23,832			
		【事業の概要】			
		地域で生産・採取された農林水産物や特産品を展示・直販し、農林水産物の高付加価値化、農業者の生産意欲の向上、また地域住民や外来者の交流等により、農業・農村の活性化を図る。			
		【事業の成果】			
		農産物加工施設等の修繕等を行い、適切な運営と管理を行った。			
		主な施設名 (鳥取) 鳥取市農産物加工センター			
		(国府) 大茅地区農産物加工施設、成器地区農産物加工施設			
		麻生地区農産物加工施設			
		(福部) 福部アイデア館			
		(用瀬) 社農産物加工施設、大村農産物加工施設			
		(気高) 農産物加工施設			
		○鳥取市農産物加工センター延べ利用者数			
		平成25年度 1,127名			
		平成26年度 1,091名			
		平成27年度 1,960名			
		【今後の課題・方向性】			
		継続して事業を実施する。			
(参考)		【評価結果】			
前年度決算額		22,223			
		継続して事業を実施する。施設により利用頻度に差があり費用対効果を検証し利用者の頻度が少ない加工所については整理を検討する必要あり。特に新市域で(1支所内管内で3施設)有しているなど、加工施設の稼働率について検証する必要がある。利便性については理解できるが、近くの施設で利用者の奪い合いになっている点については再考が必要と考える。集約が進めば1つの施設の稼働率は上がる事が考えられる。			

農004		項 目 名		新規就農推進事業費	
主要な施策		次代の農業を担う若者育成対策事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 4 4（農 0 0 4）</p> <p>【事業の概要】 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、平成19年4月に新規就農者技術習得支援施設「とっとりふるさと就農舎」を開設し、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者の育成確保を行う。</p> <p>【事業の成果】 指定管理した施設で研修を実施するとともに、就農アドバイザーを配置し新規就農者の育成に努めた。また、新規就農相談会等で就農者のPRに努め、研修生1名を確保した。 (実績) 平成25年度 7,355千円 3名就農 平成26年度 9,123千円 4名就農 平成27年度 20,191千円 2名就農</p> <p>【今後の課題・方向性】 農業者等の高齢化、減少等の問題を解決するには、新規就農者の確保が大切であることから、これまでと同水準の事業を実施する。</p>			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	27,099				
補正予算額	△ 6,377				
予算流・充用額		0			
最終予算額		20,722			
本年度決算額		20,191			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	1,900			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	18,291			
	計	20,191			
その他財源の内訳		分担金 0			
		負担金 0			
		使用料 0			
		手数料 0			
		財産収入 0			
		寄付金 0			
		繰入金 0			
		贈収収入 0			
		その他 0			
(参考)		評価結果			
前年度決算額		9,123			
		とっとりふるさと就農舎卒業生の本市への就農定着率は8割強であることから、新規就農者対策は、本市の農業後継者及び移住定住者の確保に有効な手段であり今後も継続していく。			

農005		項 目 名		新規就農営農支援事業費	
主要な施策		次代の農業を担う若者育成対策事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農業振興課	
一般会計		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 4 5（農 0 0 5）</p> <p>【事業の概要】 新規就農を目指す青年が、安定して研修及び就農初期の経営を行うことができるよう生活支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度 37,762千円 給付対象者29人 平成26年度 43,055千円 給付対象者29人 平成27年度 14,193千円 給付対象者16人</p> <p>【今後の課題・方向性】 青年就農者の定着を図るためには、生活費等の支援が必要であり、これまでと同水準の事業を実施する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、過年度補助金返還金</p>			
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	24,608				
補正予算額	△ 7,950				
予算流・充用額	0				
最終予算額	16,658				
本年度決算額	14,193				
区 分	決算額				
財源内訳					
国・県支出金	11,836				
地方債	0				
その他	264				
一般財源	2,093				
計	14,193				
(参考)					
前年度決算額	43,055				
評価結果	本市に新規就農した者は、ふるさと就農舎の卒業生と県事業を活用し就農している者とに分かれるが、本事業はふるさと就農舎を卒業した新規就農者を主に対象としているため、同じ新規就農者であっても県事業を活用した者との相違が生じているため、補助事業の整理・統合が必要である。ただし新規就農者対策は、本市の農業後継者及び移住定住者の確保に有効な施策であるため、今後も継続していく。				

農006		項 目 名		農業公社運営事業補助金	
主要な施策		農業公社運営事業補助金		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農業振興課	
一般会計				<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 4 5（農 0 0 6）</p> <p>【事業の概要】 農地保全及び集積による地域農業の振興と、農村地域の維持発展に寄与することを目的とする農業公社の円滑な運営を図る。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度 15,168千円 平成26年度 15,156千円 平成27年度 15,168千円 (内訳) ①農業公社運営補助金 12,636千円 ②都市農村交流促進事業 160千円 ③受託体制整備事業補助金 2,372千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 農業公社の活動は地域農業の振興と農村地域の維持発展のため必要であり、継続して事業を実施する。</p>	
款		農林水産業費			
項		農業費			
目		農業総務費			
(単位:千円)					
当初予算額		15,236			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		15,236			
本年度決算額		15,168			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	46			
	地方債	0			
	その他	2,372			
	一般財源	12,750			
	計	15,168			
(参考)				<div>評価結果</div> <p>地域農業の振興と農村地域の維持発展のため農業公社の活動は必要であり、今後も支援を行う。</p>	
前年度決算額		15,156			

農007		項 目 名		共同利用施設整備等事業費	
主要な施策		共同利用施設整備等事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】農政係 0857-20-3232			
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101			
項 農業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P146（農007）			
目 農業総務費		【事業の概要】 同和対策（地域改善対策）事業で設置した農業用施設が市内に114施設ある。これを「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱方針」に基づいて、処分制限期間の経過した施設を、地元へ貸付・移管を行う。			
(単位:千円)		【事業の成果】			
当初予算額 8,720		(内容) 地元へ施設の貸付・移管を行うため、施設の修繕、工事等を行う。			
補正予算額 △3,522		(実績) 過去3年の修繕及び工事の実績（延べ数） 平成25年度 修繕21施設 平成26年度 修繕10施設 工事1施設 平成27年度 修繕9施設（撤去）委託施設 貸付・譲渡済み施設 平成25年度 8施設 平成26年度 15施設 平成27年度 4施設			
予算流・充用額 0		【今後の課題・方向性】 地元移管完了まで継続して実施する。			
最終予算額 5,198		その他財源の内訳			
本年度決算額 3,517		分担金 0			
		負担金 0			
		使用料 72			
		手数料 0			
		財産収入 173			
		寄付金 0			
		繰入金 0			
		贈収入 0			
		その他 0			
区 分 決算額					
財源内訳 国・県支出金 0					
地方債 0					
その他 245					
一般財源 3,272					
計 3,517					
(参考)		評価結果			
前年度決算額 17,951		今日までの、地域改善・地域農業の活性化の役割を担ってきたが、修繕維持管理の費用投入に見合った効果が得られているかどうか検証が必要（固定経費以外の施設維持修繕費の負担について）。			

農008		項 目 名		経営所得安定対策推進事業費	
主要な施策		水田営農活性化促進事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	12,495				
補正予算額	△ 1,432				
予算流・充用額	0				
最終予算額	11,063				
		その他財源の内訳			
本年度決算額		10,645			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	10,645			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	0			
	計	10,645			
(参考)		評価結果			
前年度決算額		9,875			
		国の農業政策の動向を注視し、地域農業の振興のため継続して実施する。			

農009	項 目 名	米価格低下緊急融資利子助成事業費補助金		
主要な施策		水田営農活性化促進事業費	ページ	36
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 農業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P147（農009）		
目 農業振興費		【事業の概要】 平成26年度において、水稻（主食用米として栽培されたものに限る）を栽培し、米の価格低下、交付金の減額等に伴い米収入が減少した農家等が借り入れた緊急対策資金の利子を5年間助成する。 （補助率 県1/3 市1/3 JAグループ1/3）		
(単位:千円)		【事業の成果】 米価下落の影響を受けた農業者に、農協等が融資する緊急対策資金に対して利子助成することによって次年度に向けた生産意欲の向上を図った。 （実績） 平成26年度 77千円 借入農家20戸 平成27年度 317千円 借入農家20戸		
当初予算額		1,433	【今後の課題・方向性】 平成31年度までの5年間の実施	
補正予算額		△ 1,116		
予算流・充用額		0		
最終予算額		317	その他の財源の内訳	
			分担金	0
本年度決算額		317	負担金	0
			使用料	0
区 分		決算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金	0	財産収入	0
	地方債	0	寄付金	0
	その他	0	繰入金	0
	一般財源	317	贈収入	0
	計	317	その他	0
(参考)		評価結果	米価下落の影響を受けた農業者の生産意欲の向上を図るため、借入から5年間に限り利子助成を行う。	
前年度決算額		77		

農010	項 目 名	市民農園設置事業費		
主要な施策		市民農園設置事業費	ページ	36
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 農業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P147（農010）		
目 農業振興費		【事業の概要】 遊休農地の有効活用を図るとともに、農業を通じてレクリエーションの機会を市民に提供することを目的とする。また、里仁地区に開設している4農園の内、2農園を平成27年度をもって閉園とした。 ・7地区（里仁・布勢・滝山・叶・祢宜谷・湖山・吉岡）の農園を希望者に貸出す。 ・開設区画数：全494区画（66㎡：158区画、33㎡：336区画） ・市民農園開設年度 里仁地区：昭和53年度、滝山・叶地区：昭和63年度、祢宜谷地区：平成4年度 布勢地区：平成7年度、湖山地区：平成18年度、吉岡地区：平成20年度		
(単位:千円)		【事業の成果】 区画利用率 平成25年度 93.5% 平成26年度 94.1% 平成27年度 93.9%		
当初予算額		2,173	【今後の課題・方向性】 市が運営管理する現在の開設スタイルを、今後は民間開設に移行することを視野に入れ、新たな運営方針を取り入れ、より市民ニーズに合った市民農園を目指していく。 ※その他財源の諸収入は、市民農園利用料	
補正予算額		0		
予算流・充用額		0		
最終予算額		2,173	その他の財源の内訳	
			分担金	0
本年度決算額		1,938	負担金	0
			使用料	0
区 分		決算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金	0	財産収入	0
	地方債	0	寄付金	0
	その他	975	繰入金	0
	一般財源	963	贈収入	975
	計	1,938	その他	0
(参考)		評価結果	市が運営管理する現在の開設スタイルを、今後は民間開設に移行することで、より市民ニーズに対応できる体制を構築し、市が主体となることで掛かっていた維持管理の費用を圧縮していく方針で検討。	
前年度決算額		1,622		

農〇11		項 目 名		地域米消費拡大対策事業費	
主要な施策		米消費拡大事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款		【9次総の施策体系】5101			
項		【予算計上の経過】			
目		予算事業別概要目次：当初予算・P148（農〇11）			
(単位:千円)		【事業の概要】			
当初予算額		1. 米づくり体験学童農園設置事業：児童に田植えから稲刈りまでの米づくりを一貫して体験させることで、我が国の食料事情や伝統的な主食である米の大切さを理解させ米の消費拡大につなげることを目的とし、実施希望小学校のPTA等に委託。			
補正予算額		2. 米料理教室：米づくり体験学童農園設置事業を活用した小学校を対象に開催し、収穫米を児童自らが調理することで、日本型食生活の見直しや米の消費拡大の喚起を目的とし、調理指導等を鳥取市食育推進委員会へ委託。			
予算流・充用額		【事業の成果】			
最終予算額		1. 米づくり体験学童農園実施校数			
		平成25年度 22校 平成26年度 21校 平成27年度 24校			
		実施校の増加により、より多くの児童が米づくりを体験し米の大切さを学んだ			
		2. 米料理教室実施回数			
		平成25年度 26回 平成26年度 26回 平成27年度 25回			
		米に対する児童の関心が高まった。			
		【今後の課題・方向性】			
		より多くの小学校に取組んでもらえるよう、関係機関と連携をとりながら啓発活動を進めていく必要がある。			
		事業としては学校等からのニーズがあるため、継続して実施していく方向。			
(参考)		【評価結果】			
前年度決算額		実施したいが学校の近くに農地がない、指導者がいないなどの理由により実施できていない小学校に対し、関係部署との連携を取りながら、農地提供や指導者確保の斡旋を行う必要がある。			

農〇12		項 目 名		果樹等安定生産支援事業費補助金	
主要な施策		果樹等安定生産支援事業費		ページ	36
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P148（農〇12） 【事業の概要】 本市の代表的農産物である梨をはじめとする柿、ぶどう等の果樹は、台風など悪い気象条件が重なることで収量が大きく下がり、栽培管理の徹底をしても所得につながらないこともあり、低所得となったために次年度に向けた生産意欲がなくなり辞められる農家も多いなど、高齢化による廃園とともに農家数、生産量の減少の原因となっている。 そのため、共済加入することにより、所得減少を最小限に抑え、次年度への栽培意欲を向上させ、離農を食い止めることで産地の維持につなげるため、共済掛金の一部を助成することにより、共済加入促進を行う。 ■内容 果樹及び大豆共済に加入するための掛金のうち1.625/10を補助。 果樹：国50% 市16.25% 農家33.75% 大豆：国55% 市16.25% 農家28.75% 【事業の成果】 平成25年度 2,371千円（果樹2,173千円 大豆248千円） 平成26年度 2,333千円（果樹2,135千円 大豆198千円） 平成27年度 2,308千円（果樹2,170千円 大豆138千円） 【今後の課題・方向性】 共済加入により、災害時等の所得減少を最小限に抑え、次年度への栽培意欲低下を防ぐことで、離農を食い止め産地を維持していくため、継続して実施していく。</p>			
一般会計					
款 農林水産業費					
項 農業費					
目 農業振興費					
(単位:千円)					
当初予算額		2,321			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		2,321			
		その他財源の内訳			
本年度決算額		2,308			
		分担金		0	
		負担金		0	
		使用料		0	
		手数料		0	
		財産収入		0	
		寄付金		0	
		繰入金		0	
		贈収入		0	
		その他		0	
区 分		決算額			
財源内訳		国・県支出金		0	
		地方債		0	
		その他		0	
		一般財源		2,308	
		計		2,308	
(参考)		評価結果		気象災害等に影響を受けやすい果樹等において、共済加入は農業収入を確保するうえで重要な手段であり、今後も共済加入の推進を図っていくため、継続して支援を行っていく。	
前年度決算額		2,333			

農013		項 目 名		果樹振興対策事業費			
主要な施策		園芸産地づくり事業費		ページ	36		
年度		H27		所 属 名			
会計名				農林水産部 農業振興課			
一般会計				<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 4 9（農013） 6月補正予算・P 1 6（農001）</div> <div>【事業の概要】 梨・柿等の新品種等の新改植に係る経費や果樹棚等の施設整備に係る経費に対し支援していくことで、果樹生産の総合的な振興を図る。</div> <div>【事業の成果】 （1）鳥取梨生産振興事業 ・梨の新品種等の導入とそれに伴う基盤整備に係る経費の支援 受益面積 438.21a （2）鳥取柿ぶどう等生産振興事業（柿、ぶどう等の振興） ・柿やぶどう等の振興品種の導入とそれに伴う基盤整備に係る経費の支援 受益面積 24.6a （3）果樹振興対策事業 ・八頭町郡家の広域果実選果場選果機整備費の一部を支援 受益農家数 58戸 （実績） 平成25年度 17,640千円 平成26年度 22,073千円 平成27年度 23,828千円</div> <div>【今後の課題・方向性】 近年、生産者の高齢化・後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少が続いている現状の中、果樹生産の総合的な振興を図るため、今後も支援を継続していく。</div>			
款	農林水産業費						
項	農業費						
目	農業振興費						
(単位:千円)							
当初予算額	33,303						
補正予算額	△ 7,375						
予算流・充用額	△ 965						
最終予算額	24,963						
本年度決算額		23,828		その他財源の内訳			
				分担金	0		
				負担金	0		
				使用料	0		
				手数料	0		
				財産収入	0		
				寄付金	0		
				繰入金	11,068		
				贈収入	0		
				その他	0		
区 分		決算額					
財源内訳	国・県支出金	11,133					
	地方債	0					
	その他	11,068					
	一般財源	1,627					
	計	23,828					
(参考)				評価結果	近年、生産者の高齢化・後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少が続いている現状の中、果樹生産の総合的な振興を図るため、今後も支援を継続していく。		
前年度決算額		22,073					

農014		項 目 名		特別栽培農産物生産振興事業費	
主要な施策		特別栽培農産物生産振興事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農業振興課	
一般会計					
款		農林水産業費			
項		農業費			
目		農業振興費			
(単位:千円)					
当初予算額		4,340			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		4,340			
本年度決算額		3,839			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	3,839			
	計	3,839			
(参考)		前年度決算額 3,702			
評価結果		減農薬、減化学肥料等で生産された安心安全な農産物のニーズは高く、取り組み拡大に向け検討していくことが必要と考えるが、国の日本型直接支払制度等の活用シフトし、制度終了する。			

事業の概要														
【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234														
【9次総の施策体系】5101														
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 4 9（農014）														
【事業の概要】 特別栽培農産物の生産・出荷に対して支援を行う生産振興。														
【事業の成果】 特別栽培米11,227.2袋、特別栽培農産物（米を除く）16.6haに対して支援を行い、特別栽培農産物の生産振興を図った。 (実績) <table><tr><td></td><td>特別栽培米</td><td>特別栽培農産物面積</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>11,918.0袋</td><td>19.1ha</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>9,976.1袋</td><td>19.6ha</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>11,227.2袋</td><td>16.6ha</td></tr></table>				特別栽培米	特別栽培農産物面積	平成25年度	11,918.0袋	19.1ha	平成26年度	9,976.1袋	19.6ha	平成27年度	11,227.2袋	16.6ha
	特別栽培米	特別栽培農産物面積												
平成25年度	11,918.0袋	19.1ha												
平成26年度	9,976.1袋	19.6ha												
平成27年度	11,227.2袋	16.6ha												
【今後の課題・方向性】 消費者ニーズの高い安全・安心な減化学肥料米の生産・出荷を促進し、鳥取産米のブランド化を図るため、また、環境に優しい農業への取り組みを推進するため、特別栽培農産物の生産・出荷に対して支援を行う必要がある。														

農〇15		項 目 名		農産物生産振興対策等総合支援事業費				
主要な施策		地域特産物振興対策事業費		ページ		37		
年度		H27		事業の概要		所 属 名		
						農林水産部 農業振興課		
会計名				【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P150（農〇15） 【事業の概要】 特色ある農産物やブランド農産物等、地域・産地に適した農産物、加工品の生産拡大と産地育成を総合的に行うことで生産者等の生産意欲向上と本市の農業振興を図る。 ○特産品生産等むらづくり支援事業：地区、集落等が取り組む特産品開発研修、販路拡大活動、機械・資材導入支援：補助率：2/3以内（補助金上限30万円） ○地場野菜生産振興対策事業：小規模生産者が取り組む、地場野菜の生産体制の整備に要する経費への支援：補助率：1/2以内（補助金上限30万円） ○地域特産品振興対策事業：作付拡大しているブロッコリー、アスパラガス、生姜の出荷に対する支援：補助率：ブロッコリー65円/kg、アスパラガス110円/kg、生姜5円/kg ○鳥取地域ブランド農産物育成支援事業：ブランド農産物に係る登録マーク活用支援、開発宣伝支援、高度生産支援：補助率：1/2以内（補助金上限あり） ○野菜生産拡大支援事業：生産規模拡大に係る資材等経費に対する支援 補助率：1/3以内 ○直売所販売促進等支援事業：残留農薬検査に要する資材等の経費に対する支援：補助率：1/2以内 【事業の成果】 加工品の商品数の増加や、野菜の生産面積拡大に伴う生産量の増加などによる農業所得の向上につながっている。 （主な事業の成果）地域特産品振興対策事業 対象品目の出荷量 ブロッコリー アスパラガス 生姜 H25 22.9t 16.4t 8.4t H26 25.5t 15.4t 10.8t H27 31.0t 17.4t 7.7t 【今後の課題・方向性】 各事業の内容を今一度精査し、農家のニーズに、より合ったものに見直す必要がある。				
一般会計								
款	農林水産業費							
項	農業費							
目	農業振興費							
(単位:千円)								
当初予算額	6,296							
補正予算額	△ 64							
予算流・充用額	0							
最終予算額	6,232							
		その他財源の内訳						
分担金		0						
負担金		0						
使用料		0						
手数料		0						
財産収入		0						
寄付金		0						
繰入金		145						
雑収入		0						
その他		0						
区 分		決算額						
財源内訳	国・県支出金	213						
	地方債	0						
	その他	145						
	一般財源	5,701						
	計	6,059						
(参考)								
前年度決算額		3,492						
評価結果	各事業の内容を精査し、農家のニーズにより合ったものとなるよう、内容の見直し等を行う必要がある。							

農〇16		項 目 名		みんなでやらいや農業支援事業費	
主要な施策		みんなでやらいや農業支援事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	21,315				
補正予算額	△ 1,657				
予算流・充用額	0				
最終予算額	19,658				
本年度決算額	16,321				
財源内訳	区 分	決算額	その他財源の内訳		
	国・県支出金	10,928	分担金	0	
	地方債	0	負担金	0	
	その他	0	使用料	0	
	一般財源	5,393	手数料	0	
	計	16,321	財産収入	0	
			寄付金	0	
			繰入金	0	
			雑収入	0	
			その他	0	
(参考)					
前年度決算額	9,927				
評価結果	本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し引き続き支援を行い、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図っていく。				

農017		項 目 名		農作業受託組織体制整備事業費補助金			
主要な施策		農作業受託組織体制整備支援事業費		ページ	37		
年度		H27		所 属 名			
				農林水産部 農業振興課			
会計名		事業の概要					
一般会計							
款 農林水産業費							
項 農業費							
目 農業振興費							
(単位:千円)							
当初予算額						6,187	
補正予算額						△ 2,500	
予算流・充用額						0	
最終予算額						3,687	
本年度決算額		3,687					
区 分		決算額					
財源内訳	国・県支出金	0					
	地方債	0					
	その他	3,687					
	一般財源	0					
	計	3,687					
その他の財源の内訳							
分担金	0						
負担金	0						
使用料	0						
手数料	0						
財産収入	0						
寄付金	0						
繰入金	3,687						
贈収入	0						
その他	0						
【今後の課題・方向性】							
継続して実施する。							
(参考)		評価結果					
前年度決算額		1,851					
		農作業受託組織の体制整備を支援することで耕作放棄地の発生を防ぎ、地域の農業を守ることができるため、必要な事業として今後も継続して実施していく。					

農018		項 目 名		とっとり発！6次産業化総合支援事業費	
主要な施策		とっとり発！6次産業化総合支援事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名 農林水産部 農業振興課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額		21,184			
補正予算額		△ 15,447			
予算流・充用額		965			
最終予算額		6,702			
		その他財源の内訳			
		分担金	0		
		負担金	0		
		使用料	0		
		手数料	0		
		財産収入	0		
		寄付金	0		
		繰入金	0		
		贈収入	0		
		その他	0		
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	3,824			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,913			
	計	5,737			
(参考)					
前年度決算額		7,650			
評価結果	農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして重要な取組であり、平成28年度以降も継続して実施する。				

農〇19	項 目 名	園芸産地活力増進事業費														
主要な施策	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費	ページ	37	所 属 名												
年度	H27	農林水産部 農業振興課														
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 農業費 目 農業振興費 (単位:千円) 当初予算額 2,667 補正予算額 15,003 予算流・充用額 0 最終予算額 17,670 本年度決算額 16,250 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>16,250</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,250</td> </tr> </table>		区 分	決算額	国・県支出金	16,250	地方債	0	その他	0	一般財源	0	計	16,250	事業の概要 【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 5 3 (農 〇 2 2) 9月補正予算・P 1 6 (農 〇 〇 2) 【事業の概要】 小規模でも地域の特色を活かした特産物の導入や特産品の開発等に必要な経費を支援することで、兼業農家や定年帰農者などの新たな担い手の育成を図り、地域の活性化と農地の保全を目指す。 1. 中山間地域等特産物育成タイプ(一般) 小規模でも地域の特性を活かした特産物を育成する取組等に要する経費の一部を補助(補助率 1/2 限度額20,000千円・最長2年間) 2. 発展・成長タイプ 白ネギ等の主力産地を維持、発展させるためにJAが緊急的に導入する機械や簡易な施設の整備等に要する経費の一部を補助(補助率 1/3 限度額20,000千円) 【事業の成果】 機械導入、資材導入等により作付面積の拡大や集出荷施設の円滑な活用が可能となり、地域の活性化に繋がった。 【今後の課題・方向性】 事業を効率よく活用するため、生産計画をしっかりと立てることが重要となる。 今後も関係機関と協調し、農業振興に努めていく。		
区 分	決算額															
国・県支出金	16,250															
地方債	0															
その他	0															
一般財源	0															
計	16,250															
(参考)		評価結果	関係機関と連携を取りながら、今後も継続して実施する。													
前年度決算額 1,937																

農〇20	項 目 名	地域米販売拡大支援事業費														
主要な施策	地域米販売拡大支援事業費	ページ	37	所 属 名												
年度	H27	農林水産部 農業振興課														
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 農業費 目 農業振興費 (単位:千円) 当初予算額 10,000 補正予算額 △ 6,934 予算流・充用額 0 最終予算額 3,066 本年度決算額 3,066 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,066</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,066</td> </tr> </table>		区 分	決算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	3,066	一般財源	0	計	3,066	事業の概要 【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 5 4 (農 〇 2 3) 【事業の概要】 地域の特色ある米を集荷・出荷する施設であるライスセンターを改修し、高い品質と量を確保し、有利販売を行っていくJAに対し支援を行う。 ライスセンター施設整備 1箇所 補助率：1/3 【事業の成果】 施設の再整備を行うことで、地域の特別栽培米等特色ある米や安心安全な米の集荷量が増え、地域の『冠米』として産地表示販売を行うことで優良企業との高値取引や直販率のアップに繋げることで、生産農家の生産意欲や所得の向上を図った。 (実績) 平成26年度 8,766千円(国府ライスセンター) 平成27年度 3,066千円(用瀬ライスセンター) 【今後の課題・方向性】 米価が低迷する中、有利販売先となる販路開拓とともにライスセンターの整備を継続して行っていく。		
区 分	決算額															
国・県支出金	0															
地方債	0															
その他	3,066															
一般財源	0															
計	3,066															
(参考)		評価結果	今後は地域の『冠米』の乾燥等の拠点として、ライスセンターを年次的に改修し、米の有利販売を推進することで、生産農家の生産意欲や所得の向上を目指していく。													
前年度決算額 8,766																

農021		項 目 名		畜産振興対策事業費	
主要な施策		畜産振興対策事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P154（農024）</p> <p>【事業の概要】 優良な牛を育てる農家に対し一部助成することにより畜産振興を図り、地域ブランド「因幡和牛」の知名度を上げ消費拡大を図ることを目的とする。</p> <p>1. 肉用牛放牧奨励事業 放牧料支援 補助率：市1/10 公共放牧場に放牧される繁殖牛の放牧料の一部を助成。</p> <p>2. 肥育素牛安定導入対策事業 補助率：市1/6 JAが肥育農家に肥育を目的として素牛を貸し付けた場合、導入から出荷までの利息の一部を助成。</p> <p>3. 肥育牛・乳用牛経営体質強化対策事業 補助率：市1/20 配合飼料の購入にあたり、当該年度の輸入原料平均価格と直近3ヶ年度の輸入原料平均価格との差額を補填する。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度 放牧奨励14人 肥育素牛安定導入8人 肥育牛・乳用牛経営体質強化7人 平成26年度 放牧奨励8人 肥育素牛安定導入8人 肥育牛・乳用牛経営体質強化20人 平成27年度 放牧奨励7人 肥育素牛安定導入8人 肥育牛・乳用牛経営体質強化21人</p> <p>【今後の課題・方向性】 畜産農家の経営安定と、高品質な牛肉を消費者に提供できるよう今後も継続して支援をしていく。</p>			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	畜産業費				
(単位:千円)					
当初予算額	3,139				
補正予算額	0				
予算流・充用額	0				
最終予算額	3,139	その他財源の内訳			
本年度決算額	2,032	分担金	0		
		負担金	0		
		使用料	0		
		手数料	0		
		財産収入	0		
		寄付金	0		
		繰入金	0		
		贈収入	0		
		その他	0		
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	2,032			
	計	2,032			
(参考)		評価結果	高品質な牛肉を消費者に提供できるよう今後も継続して支援をしていく。		
前年度決算額		2,622			

農022		項 目 名		和牛再生促進事業費	
主要な施策		畜産振興対策事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P155（農025） 9月補正予算・P16（農002） 【事業の概要】 畜産を取り巻く経営環境が依然として厳しい今、優良繁殖雌牛導入支援を行うことで、将来的に生産者の畜産経営体質を強化するとともに、和牛ブランド力をアップを図ることを目的とする。 1. 優良雌牛導入支援事業 高能力和牛雌子牛を生産者が繁殖雌牛として導入する経費を支援（補助率1/6） 2. 優良雌牛増頭支援（県外雌牛導入支援） 優良雌牛を県外から導入する経費を支援（定額：26千円/頭） 3. 担い手の増頭に対する緊急支援（県・市）平成27年度から 和牛の担い手等が増頭のために必要な繁殖雌牛の購入に要する経費を助成 補助率：2/3（県1/2 市1/6） 【事業の成果】 1. 優良雌牛導入支援事業 平成25年度 12頭 平成26年度 27頭 平成27年度 20頭 2. 優良雌牛増頭支援（県外雌牛導入支援） 平成25年度 2頭 平成26年度 1頭 平成27年度 13頭 3. 担い手の増頭に対する緊急支援 平成27年度 25頭 【今後の課題・方向性】 今後も優秀な雌牛を県内に保留し、因幡和牛のブランド力を高める必要があるため事業を継続していく。</p>			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	畜産業費				
(単位:千円)					
当初予算額	276				
補正予算額	13,578				
予算流・充用額	0				
最終予算額	13,854				
本年度決算額		12,947			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	9,504			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	3,443			
	計	12,947			
(参考)		評価結果		今後も優秀な雌牛を県内に保留し、因幡和牛のブランド力を高める必要があるため事業を継続していく。	
前年度決算額		275			

農023	項 目 名	鳥取地どりブランド生産拡大支援事業費補助金					
主要な施策	畜産振興対策事業費		ページ	37	所 属 名	農林水産部 農業振興課	
年度	H27		事業の概要				
会計名			【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234				
一般会計			【9次総の施策体系】5101				
款	農林水産業費		【予算計上の経過】				
項	農業費		予算事業別概要目次：当初予算・P155（農026）				
目	畜産業費		【事業の概要】				
(単位:千円)			鳥取地どりを地域特産物として位置づけ、産地育成のために生産基盤強化を行い、計画的な生産並びに消費拡大を図ることを目的とする。				
当初予算額	3,363		1. 鳥取地どり生産施設等整備支援事業				
補正予算額	0		鳥取地どりの生産に必要な飼養施設等にかかる費用の一部を助成（補助率1/3）				
			2. 鳥取地どり啓発宣伝支援				
			各種イベントでの宣伝等に係る費用の一部を助成（補助率1/3）				
予算流・充用額	0		3. 鳥取地どり増産育成支援（平成27年度まで）				
			雛購入及び飼料購入に係る費用の一部を助成（補助率1/3）				
最終予算額	3,363		【事業の成果】				
			平成25年度 7,572羽飼養				
本年度決算額	2,856		平成26年度 8,072羽飼養				
			年度27年度 7,819羽飼養				
			【今後の課題・方向性】				
			鳥取地どりビヨのブランド力をアップすることと併せ、生産体制等の基盤強化が課題となっているため、今後は収益性の向上を図っていく。				
(参考)			評価結果				
前年度決算額	3,150		需要に即した供給が出来るよう、今後は収益性の向上を図っていく。				

農024	項 目 名	とっとり肉フェスタ開催支援事業費					
主要な施策	畜産振興対策事業費		ページ	37	所 属 名	農林水産部 農業振興課	
年度	H27		事業の概要				
会計名			【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234				
一般会計			【9次総の施策体系】5101				
款	農林水産業費		【予算計上の経過】				
項	農業費		予算事業別概要目次：6月補正予算・P16（農002）				
目	畜産業費		【事業の概要】				
(単位:千円)			鳥取県内で生産された牛肉、豚肉、鶏肉、ジビエ肉の美味しさをより多くの県内外の消費者に知ってもらい、県産食肉の生産振興や消費拡大だけでなく、地域の活性化や、生産流通を知ることにより食育に寄与することを目的とする。				
当初予算額	0		【事業の成果】				
補正予算額	600		本市で開催されることにより本市を中心とした畜産物の情報発信、店舗のPRが可能となり、イベント以外での店舗や商品に対する集客の増加が見込めた。				
予算流・充用額	0		(内容)				
			商品販売(屋台村)、各畜種の試食、食育学習会、シンポジウム、料理教室等				
最終予算額	600		(実績) 主催：とっとり肉フェスタ実行委員会 共催：(株)食のみやこ鳥取				
			後援：鳥取県 協力：鳥取市				
本年度決算額	160		平成26年度 来場者数 25,000人(2日間) 出店店舗数 19店舗(内鳥取市11店舗)				
			平成27年度 来場者数 25,000人(2日間) 出店店舗数 25店舗(内鳥取市18店舗)				
			【今後の課題・方向性】				
			平成28年度まで実施。				
(参考)			評価結果				
前年度決算額	0		民間主体のイベントとして自立運営していくことが重要であり、平成28年度を終期とする。				

農025		項 目 名		農地集積等対策事業費	
主要な施策		地域農政推進対策事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 5 6（農027） 【事業の概要】 地域の合意形成を図る人・農地プランの作成や農地集積に協力した地域・農家への協力金の支払い、担い手への賃借料助成などを行い農地の利用調整を推進していくことで、担い手不足や遊休農地など地域の抱える課題の解決に寄与することを目的とする。 【事業の成果】 <1>人・農地プラン作成に係る活動（プラン作成地域 14地域 プランを作成した集落 104集落） 平成25年度決算額 5,090千円 平成26年度決算額 1,680千円 平成27年度決算額 2,627千円 <2>人・農地プランに基づいて担い手への農地集積に協力した地域・農家への協力金事業 ①地域集積協力金（37.7ha） 平成25年度決算額 0千円 平成26年度決算額 3,842千円 平成27年度決算額 9,445千円 ②経営転換協力金（45戸） 平成25年度決算額 2,300千円 平成26年度決算額 1,000千円 平成27年度決算額 17,300千円 ③耕作者集積協力金（20.1ha） 平成25年度決算額 0千円 平成26年度決算額 218千円 平成27年度決算額 402千円 <3>農地流動化加速的推進事業（交付対象面積 16,261.3ha） 平成25年度決算額 13,256千円 平成26年度決算額 13,070千円 平成27年度決算額 13,009千円 <4>農地情報共有化事業（農地データ保守更新委託料） 平成25年度決算額 462千円 平成26年度決算額 475千円 平成27年度決算額 508千円 <5>担い手経営発展支援事業（集落の法人化に対する補助金 2組織） 平成25年度決算額 0千円 平成26年度決算額 0千円 平成27年度決算額 800千円 計平成25年度決算額 21,018千円 平成26年度決算額 20,285千円 平成27年度決算額 44,091千円 【今後の課題・方向性】 国事業に合わせて実施 ※その他財源の諸収入は、補助金返還金及び事務事業受託料			
款		農林水産業費			
項		農業費			
目		農業構造改善事業費			
(単位:千円)					
当初予算額		59,192			
補正予算額		△ 13,419			
予算流・充用額		△ 16			
最終予算額		45,757			
		その他財源の内訳			
		分担金		0	
		負担金		0	
		使用料		0	
		手数料		0	
		財産収入		0	
		寄付金		0	
		繰入金		0	
		諸収入		239	
		その他		0	
本年度決算額		44,091			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	32,935			
	地方債	0			
	その他	239			
	一般財源	10,917			
	計	44,091			
(参考)					
前年度決算額		20,285			
評価結果		継続して実施し、地域の問題解決にむけての話し合いを行うことで、高齢化、後継者不足、農地の有効活用について集落内での共通認識が図られ、地域の活性化と持続可能な農業の実現を図る。			

農026		項 目 名		農業振興団体活動支援事業費	
主要な施策		農業振興団体活動支援事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農業振興課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 5 6（農028）</p> <p>【事業の概要】 経営の改善に熱意を有し担い手として地域農業を支える認定農業者の団体や、新規就農者の育成等に意欲的に取り組む指導農業者の団体等の活動を支援することにより、本市農業の振興を図る。</p> <p>【事業の成果】 ・実績 平成25年度実績 559千円 平成26年度実績 551千円 平成27年度実績 522千円 ・内訳 県農業者会活動支援事業 平成25年度実績 119千円 平成26年度実績 101千円 平成27年度実績 103千円 認定農業者組織支援事業 平成25年度実績 246千円 平成26年度実績 211千円 平成27年度実績 284千円 鳥取市農業再生協議会活動事業 平成25年度実績 194千円 平成26年度実績 239千円 平成27年度実績 135千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 様々な農業者団体の活動を支援することは地域農業の振興に有効であるため、継続して事業を実施する。</p>			
一般会計					
款 農林水産業費					
項 農業費					
目 農業構造改善事業費					
(単位:千円)					
当初予算額 753					
補正予算額 0					
予算流・充用額 0					
最終予算額 753					
		その他財源の内訳			
		分担金 0			
		負担金 0			
		使用料 0			
		手数料 0			
		財産収入 0			
		寄付金 0			
		繰入金 0			
		諸収入 0			
		その他 0			
本年度決算額 522					
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	522			
	計	522			
(参考)		評価結果			
前年度決算額 551		本市推薦の鳥取県指導農業者の活動を支援することは本市の農業振興に必要である。			

農027	項 目 名	新規就農ハード整備事業費		
主要な施策	新規就農ハード整備事業費		ページ	38
年度	H27		所 属 名	農林水産部 農業振興課
事業の概要	<p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P157（農029） 6月補正予算・P17（農003）</p> <p>【事業の概要】 新規就農者が就農の際に必要な機械施設の整備に対して助成を行い、就農時の負担を軽減するとともに経営の安定化を図る。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度 16,796千円 農地賃借料29人 機械等整備14人 平成26年度 12,675千円 農地賃借料26人 機械等整備6人 平成27年度 9,389千円 機械等整備8人</p> <p>【今後の課題・方向性】 新規就農者の就農初期の負担軽減と経営の早期安定のためには、機械施設の導入助成は必要であり、継続して事業を実施する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、過年度補助金返還金</p>			
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業構造改善事業費			
(単位:千円)				
当初予算額	12,979			
補正予算額	△ 2,757			
予算流・充用額	17			
最終予算額	10,239		その他財源の内訳	
本年度決算額	9,389		分担金	0
区 分	国・県支出金	6,231	負担金	0
	地方債	0	使用料	0
	その他	66	手数料	0
	一般財源	3,092	財産収入	0
	計	9,389	寄付金	0
			繰入金	0
			諸収入	66
評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者及び移住定住者の確保に有効な施策であり、今後も継続していく。			

農028	項 目 名	集落営農体制強化支援事業補助金		
主要な施策	意欲ある担い手支援事業費		ページ	38
年度	H27		所 属 名	農林水産部 農業振興課
事業の概要	<p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P157（農030）</p> <p>【事業の概要】 農地の荒廃、担い手の高齢化や後継者不足を改善する方法の一つとして、集落営農組織の育成及び経営発展を図る。</p> <p>【事業の成果】 機械施設整備支援 (実績) 平成25年度 4,996千円 1組織 平成26年度 1,095千円 1組織 平成27年度 6,377千円 2組織</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業を継続して実施し、農事組合法人や任意の集落営農組織の育成及び経営発展を図る。</p>			
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業構造改善事業費			
(単位:千円)				
当初予算額	8,063			
補正予算額	△ 1,648			
予算流・充用額	0			
最終予算額	6,415		その他財源の内訳	
本年度決算額	6,377		分担金	0
区 分	国・県支出金	4,251	負担金	0
	地方債	0	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	2,126	財産収入	0
	計	6,377	寄付金	0
			繰入金	0
			諸収入	0
評価結果	継続して実施し、集落営農組織の育成及び経営改善による農家の所得向上とむらづくりの活性化を図る。			

農029	項 目 名	企業等農業参入促進支援事業費補助金		
主要な施策		意欲ある担い手支援事業費	ページ	38
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 農業費		【予算計上の経過】		
目 農業構造改善事業費		予算事業別概要目次：当初予算・P 1 5 8（農031）		
(単位:千円)		【事業の概要】		
当初予算額 12,853		建設業等の他分野から新規参入した企業等が農業振興に寄与することを目的とし、機械、施設の整備等を支援することによって意欲的な企業等の参入促進を図る。		
補正予算額 △ 2,996		【事業の成果】		
		農業用機械施設整備支援し、農業参入を促進した。		
		(実績)		
		平成25年度 14,648千円 1者（野菜工場）		
		平成26年度 2,995千円 1者（農業用機械等）		
		平成27年度 9,857千円 2者（野菜工場、農業用機械等）		
予算流・充用額 0		【今後の課題・方向性】		
		事業実施主体の経営の持続性を担保するためには、事業計画の妥当性等を十分に確認する必要がある。		
		担い手不足を解消するため、企業の新規参入を促進していく。		
最終予算額 9,857		その他の財源の内訳		
		分担金 0		
本年度決算額 9,857		負担金 0		
		使用料 0		
		手数料 0		
		財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
区分 決算額				
財源内訳 国・県支出金 7,239				
地方債 0				
その他 0				
一般財源 2,618				
計 9,857				
(参考)		評価結果		
前年度決算額 2,995		継続して実施し、新しい担い手（企業）の農業参入を図ることにより、地域農業の振興に活かしていく。		

農030	項 目 名	野生鳥獣被害防止事業費		
主要な施策		野生鳥獣被害防止事業費	ページ	38
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 林産業費		【予算計上の経過】		
目 林業総務費		予算事業別概要目次：当初予算・P 1 5 8（農032）		
(単位:千円)		【事業の概要】		
当初予算額 51,398		イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金等を交付することにより、農林業者が安心して農林業の生産活動を行えるようにし、もって本市農林業の振興を図る。		
補正予算額 4,139		・捕獲奨励金交付		
		・イノシシ等被害防止対策事業補助金		
		(1) 侵入防止柵設置への補助（農業者等で組織する団体）		
		(2) 狩猟免許取得への補助（第1種銃猟、わな免許新規取得者）		
予算流・充用額 1,076		【事業の成果】（平成27年度）		
		・捕獲実績 イノシシ2,507頭、アライグマ8頭、シカ765頭		
		ヌートリア402頭、カラス642頭		
		・進入防止柵設置実績 電気柵 24,586m、ワイヤーメッシュ柵 51,991m		
		・狩猟免許新規取得17名		
最終予算額 56,613		平成25年度 48,120千円		
		平成26年度 50,707千円		
		平成27年度 55,974千円		
本年度決算額 55,974		【今後の課題・方向性】		
		捕獲した獣肉の活用及び流通できるシステムの構築		
		※その他財源の諸収入は、処理施設光熱水費（利用者負担分）		
区分 決算額		その他の財源の内訳		
財源内訳 国・県支出金 26,356		分担金 0		
地方債 0		負担金 0		
その他 132		使用料 0		
一般財源 29,486		手数料 0		
計 55,974		財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 132		
		その他 0		
(参考)		評価結果		
前年度決算額 50,707		対策の検討（侵入防止柵の設置、管理方法の徹底、捕獲方法など）を行い、被害防止を図る。		

農031		項 目 名		射撃場整備事業費	
主要な施策		射撃場整備事業費		ページ	38
年度		H27		所 属 名 農林水産部 農業振興課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	林産業費				
目	林業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	17,088				
補正予算額	82,597				
予算流・充用額	0				
最終予算額	99,685				
		その他財源の内訳			
分担金		0			
負担金		7,843			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収入		0			
その他		0			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	8,712			
	地方債	0			
	その他	7,843			
	一般財源	32,302			
	計	48,857			
(参考)					
前年度決算額		9,221			
評価結果	今後、適正な管理運営により、利用率向上と銃猟者の育成確保を促進する。				

事業の概要	
【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233	
【9次総の施策体系】5101	
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P159（農033） 9月補正予算・P17（農003）	
【事業の概要】 鳥取射撃場再整備 1. 設計・調査業務 鉛弾処理方法検討、平面設計、縦横断設計、構造物設計、鉛の回収方法の検討、射面設備の改修計画、既存上屋等の改修計画 鉛弾処理、射撃場整備 2. 工事 クレー射撃場改修 管理棟1棟、トラップ射撃場1面A＝8,890㎡ スキート射撃場1面A＝2,800㎡、鉛弾飛散水ネットA＝3,500㎡ 鉛弾処理V＝2,235㎡	
【事業の成果】 射撃場の再整備が完了（一部舗装工事等、平成28年7月末完了） (実績) 平成26年度 9,221千円 平成27年度 48,857千円 (翌年度繰越額 50,828千円 射場内舗装工事、市道補修工事)	
【今後の課題・方向性】 適正な管理運営により、利用率向上と銃猟者の育成確保を促進する。	

農032		項 目 名		市行造林維持管理費	
主要な施策		市行造林維持管理費		ページ	38
年度		H27		所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	林産業費				
目	林業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	41,261				
補正予算額	△ 29,982				
予算流・充用額	1				
最終予算額	11,280				
本年度決算額	11,009				
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	6,058			
	地方債	0			
	その他	4,951			
	一般財源	0			
	計	11,009			
その他の財源の内訳					
分担金	0				
負担金	0				
使用料	0				
手数料	0				
財産収入	4,951				
寄付金	0				
繰入金	0				
贈収入	0				
その他	0				
【今後の課題・方向性】 森林経営計画に基づき、間伐等を実施する。					
(参考)		評価結果 5年間の森林経営計画に基づき保育施策を実施する。(平成25年度～平成29年度)			
前年度決算額		21,610			

農033		項 目 名		森林病虫害防除事業費	
主要な施策		森林病虫害防除事業費		ページ	38
年度		H27		事業の概要	
会計名				【問合せ先】林務係 0857-20-3235	
一般会計				【9次総の施策体系】5101	
款	農林水産業費		【予算計上の経過】		
項	林産業費		予算事業別概要目次：当初予算P160（農035）		
目	林業総務費		【事業の概要】		
(単位:千円)			平成19年に策定した鳥取市松くい虫被害対策実施計画に基づき、海岸部の松林を中心に松くい虫被害の予防と駆除等を実施（空中散布47ha、地上散布32ha、樹幹注入288本（福部）、樹幹注入72本（青島）、特別伐倒駆除9㎡、養蜂移転85基（空中散布）、養蜂移転15基（地上散布））		
当初予算額	15,801		【事業の成果】		
補正予算額	△ 2,724		森林は、木材等林産物の供給を始め、水源かん養などの公益的機能の発揮により、国土の保全、自然環境の保全、形成等を通じて、生活の向上及び経済の発展に大きく寄与している。これら森林の持つ公益的機能を高度に発揮するため、森林病虫害等を早期に駆除し、そのまん延を防止する。森林の持つ各種機能の維持・増進を図った。		
予算流・充用額			0		
最終予算額			13,077		
本年度決算額			12,611		
区分			決算額		
財源内訳	国・県支出金	9,984		【今後の課題・方向性】	
	地方債	0		引き続き、重要な松林等の保全と被害木の駆除を実施する。	
	その他	0			
	一般財源	2,627			
	計	12,611			
(参考)			評価結果		
前年度決算額			10,965		
			継続して松くい虫の予防と駆除等を実施する。		

農034		項 目 名		森林利用施設管理事業費	
主要な施策		森林利用施設管理事業費		ページ	38
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 林務水産課	
会計名		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：6月補正予算・P17（農004）</p> <p>【事業の概要】 森林利用施設の土地借上げ料、草刈り等の実施。</p> <p>【事業の成果】 佐治森林利用施設 ロッジ三国山荘（避難小屋） 土地借上げ料 30千円 用瀬生活環境保全林施設管理事業費 遊歩道の管理（草刈） 45千円 鳥取自然休養林休憩所の屋根修繕2棟 3,829千円 （実績） 平成25年度 115千円 平成26年度 73千円 平成27年度 3,904千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して実施する。</p>			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	林産業費				
目	林業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	82				
補正予算額	3,896				
予算流・充用額	0				
最終予算額	3,978				
本年度決算額		3,904		その他財源の内訳	
				分担金	0
				負担金	0
				使用料	0
				手数料	0
				財産収入	0
				寄付金	0
				繰入金	0
				贈収入	0
				その他	0
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	3,904			
	計	3,904			
(参考)				評価結果	佐治森林利用施設、用瀬生活環境保全林施設ともに維持管理の継続に努める。
前年度決算額		73			

農035		項 目 名		地域学習活動事業費補助金																					
主要な施策		林業後継者育成事業費		ページ	38																				
年度		H27		所 属 名																					
				農林水産部 林務水産課																					
会計名		事業の概要																							
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235																							
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101																							
項 林産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 160（農036）																							
目 林業総務費		【事業の概要】 林業後継者を対象に造林・林業機械等について研修を実施する林研グループ等に対して、助成支援するもの。																							
(単位:千円)		【事業の成果】 林業後継者地域学習活動事業を支援した。 (実績) 平成25年度 168千円 平成26年度 168千円 平成27年度 156千円																							
当初予算額 168		【今後の課題・方向性】 継続して実施する。																							
補正予算額 0																									
予算流・充用額 0																									
最終予算額 168		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																									
分担金	0																								
負担金	0																								
使用料	0																								
手数料	0																								
財産収入	0																								
寄付金	0																								
繰入金	0																								
贈収入	0																								
その他	0																								
本年度決算額 156																									
<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>156</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>156</td> </tr> </table>		区 分	決算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	156	計	156												
区 分	決算額																								
国・県支出金	0																								
地方債	0																								
その他	0																								
一般財源	156																								
計	156																								
財源内訳																									
(参考)		<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>林業の後継者不足が進み、林業技術・林業経営の改善が必要となっている。林業団体間の情報交換や林業従事者の学習機会の提供が必要である。</td> </tr> </table>				評価結果	林業の後継者不足が進み、林業技術・林業経営の改善が必要となっている。林業団体間の情報交換や林業従事者の学習機会の提供が必要である。																		
評価結果	林業の後継者不足が進み、林業技術・林業経営の改善が必要となっている。林業団体間の情報交換や林業従事者の学習機会の提供が必要である。																								
前年度決算額 168																									

農036		項 目 名		林業労働者福祉向上推進事業費補助金																					
主要な施策		林業労働者福祉向上推進事業費		ページ	38																				
年度		H27		所 属 名																					
				農林水産部 林務水産課																					
会計名		事業の概要																							
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235																							
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101																							
項 林産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 161（農037）																							
目 林業総務費		【事業の概要】 森林整備の担い手である林業労働者を育成確保するため（財）鳥取県林業担い手育成財団が実施する林業労働者年金掛金助成事業（林業労働者の共済年金掛金の一部助成）に要する経費を助成する。																							
(単位:千円)		【事業の成果】 （財）鳥取県林業担い手育成財団が実施する林業労働者年金掛金助成事業（林業労働者の共済年金掛金の一部助成）に要する経費を支援した。 (実績) 平成25年度 1,208千円 平成26年度 1,231千円 平成27年度 1,253千円																							
当初予算額 1,257		【今後の課題・方向性】 継続して実施する。																							
補正予算額 0																									
予算流・充用額 0																									
最終予算額 1,257		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																									
分担金	0																								
負担金	0																								
使用料	0																								
手数料	0																								
財産収入	0																								
寄付金	0																								
繰入金	0																								
贈収入	0																								
その他	0																								
本年度決算額 1,253																									
<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,253</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,253</td> </tr> </table>		区 分	決算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	1,253	計	1,253												
区 分	決算額																								
国・県支出金	0																								
地方債	0																								
その他	0																								
一般財源	1,253																								
計	1,253																								
財源内訳																									
(参考)		<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>林業労働者の福祉向上と労働条件の改善を図り、森林整備の担い手である林業労働者を育成、確保するため支援を継続する。</td> </tr> </table>				評価結果	林業労働者の福祉向上と労働条件の改善を図り、森林整備の担い手である林業労働者を育成、確保するため支援を継続する。																		
評価結果	林業労働者の福祉向上と労働条件の改善を図り、森林整備の担い手である林業労働者を育成、確保するため支援を継続する。																								
前年度決算額 1,231																									

農037		項 目 名		とっとり出会いの森施設管理費	
主要な施策		とっとり出会いの森施設管理費		ページ	38
年度		H27		事業の概要	
会計名					
一般会計					
款		農林水産業費			
項		林産業費			
目		林業総務費			
(単位:千円)					
当初予算額		8,814			
補正予算額		2,561			
予算流・充用額		0			
最終予算額		11,375			
本年度決算額		11,295			
		その他財源の内訳			
		分担金	0		
		負担金	0		
		使用料	0		
		手数料	0		
		財産収入	0		
		寄付金	0		
		繰入金	0		
		贈収入	0		
		その他	0		
区分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	11,295			
	計	11,295			
(参考)				評価結果	
前年度決算額		8,313		指定管理者の能力を活用しつつ、サービス及び効率の向上を図る。	

農038		項 目 名		林業労働者雇用条件改善事業費補助金	
主要な施策		林業労働者雇用条件改善事業費		ページ	38
年度		H27		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P161（農038）</p> <p>【事業の概要】 林業事業体が雇用する林業労働者の雇用条件を改善し、担い手育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金（農林年金）の事業主負担に対し経費の一部を助成する。</p> <p>【事業の成果】 健康保険・農林年金の事業主負担の一部を助成した。 （実績） 平成25年度 4,972千円 28人 平成26年度 4,886千円 27人 平成27年度 5,503千円 29人</p> <p>【今後の課題・方向性】 雇用する林業労働者の雇用条件の改善に努め、担い手育成を促進するため支援を継続する。</p>	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	林産業費				
目	林業総務費				
(単位:千円)					
当初予算額	4,891				
補正予算額	438				
予算流・充用額	198				
最終予算額		5,527			
本年度決算額		5,503			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	2,752			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	2,751			
	計	5,503			
		その他財源の内訳			
分担金		0			
負担金		0			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収収入		0			
その他		0			
(参考)					
前年度決算額		4,886			
評価結果	林業労働者の雇用条件の改善に努め、担い手育成を促進するため支援を継続する。				

農039	項 目 名 森づくり市民活動支援事業費															
主要な施策	森づくり市民活動支援事業費	ページ 38														
年度	H27	所 属 名 農林水産部 林務水産課														
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 林産業費 目 林業総務費 (単位:千円) 当初予算額 500 補正予算額 0 予算流・充用額 △ 197 最終予算額 303 本年度決算額 297 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>297</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>297</td> </tr> </table>		区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	297	計	297	事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 6 2（農 0 3 9） 【事業の概要】 水源地域における森林保全活動に対し補助金を交付することにより、市民一人ひとりがそれぞれの立場で森林づくりに参加する気持ちを醸成し、森づくりや水源かん養に対する意識の高揚と啓発を図る。 【事業の成果】 水源地域における森林保全活動に対し補助金を交付した。 (実績) 平成25年度 375千円 2団体 平成26年度 106千円 1団体 平成27年度 297千円 2団体 【今後の課題・方向性】 活動対象団体が固定化しているため、新たな団体の参画促進を行う必要がある。
区 分	決算額															
財源内訳																
国・県支出金	0															
地方債	0															
その他	0															
一般財源	297															
計	297															
(参考) 前年度決算額 106		評価結果 森林の持つ公益的機能について、市民の理解と協力を得ながら発揮していくため、市民参加型の取組に対し継続して支援する。														

農040	項 目 名 鳥取県植樹祭開催事業費															
主要な施策	鳥取県植樹祭開催事業費	ページ 38														
年度	H27	所 属 名 農林水産部 林務水産課														
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 林産業費 目 林業総務費 (単位:千円) 当初予算額 1,000 補正予算額 △ 461 予算流・充用額 0 最終予算額 539 本年度決算額 538 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>538</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>538</td> </tr> </table>		区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	538	計	538	事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 6 2（農 0 4 0） 【事業の概要】 第60回鳥取県植樹祭を本市で開催する。 【事業の成果】 事業の内容 会場設営、地域住民の参加に伴う準備等に係る経費負担 過去の関連事業 平成25年度 第64回全国植樹祭 鳥取県開催 平成26年度 第59回鳥取県植樹祭 湯梨浜町開催 第60回鳥取県植樹祭を福部町で開催（5/10） 会場：鳥取市福部町「オアシス広場」 参加者：県民・市民、みどりの少年団等約600名 内容：式典、植樹、自然に触れる催し（木工教室、砂丘体験等）、その他（地域芸能、特産物販売、苗木無料配布） 【今後の課題・方向性】 鳥取県と協調して、森林保全の大切さについて、市民の関心を高めていく。
区 分	決算額															
財源内訳																
国・県支出金	0															
地方債	0															
その他	0															
一般財源	538															
計	538															
(参考) 前年度決算額 0		評価結果 県内市町村で交代して開催しており、他市町村開催時には応援を行う。														

農041	項 目 名	林道維持管理事業費				
主要な施策	既設林道維持管理事業費		ページ	38	所 属 名	農林水産部 林務水産課
年度	H27		事業の概要			
会計名			【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
一般会計			【9次総の施策体系】5101			
款	農林水産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 1 6 3（農 0 4 1）			
項	林産業費		【事業の概要】 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行う。			
目	林業振興費		【事業の成果】 路肩・法面の伐開、側溝土砂除去、原材料の支給、危険個所の修繕（実績） 平成25年度 17,186千円 平成26年度 7,542千円 平成27年度 13,150千円			
(単位:千円)						
当初予算額	11,657		【今後の課題・方向性】 継続して実施。			
補正予算額	2,468					
予算流・充用額	0					
最終予算額	14,125		その他の財源の内訳			
本年度決算額	13,150		分担金 0			
			負担金 0			
			使用料 49			
区 分	決算額		手数料 0			
財源内訳	国・県支出金 3,393		財産収入 0			
	地方債 900		寄付金 0			
	その他 49		繰入金 0			
	一般財源 8,808		贈収入 0			
	計 13,150		その他 0			
(参考)		評価結果 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、既設林道の点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行う。				
前年度決算額	7,542					

農042	項 目 名	林道改良事業費				
主要な施策	既設林道維持管理事業費		ページ	38	所 属 名	農林水産部 林務水産課
年度	H27		事業の概要			
会計名			【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
一般会計			【9次総の施策体系】5101			
款	農林水産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 1 6 3（農 0 4 2）			
項	林産業費		【事業の概要】 林道高路岩坪線・林道福地荒舟線の改良・舗装を行い、安全に通行できるようにする。			
目	林業振興費		【事業の成果】 平成25年度 17,891千円 平成26年度 9,272千円 平成27年度 10,912千円 （翌年度繰越額 6,589千円）			
(単位:千円)						
当初予算額	28,500		【今後の課題・方向性】 継続して実施。			
補正予算額	△ 10,999					
予算流・充用額	0					
最終予算額	17,501		その他の財源の内訳			
本年度決算額	10,912		分担金 0			
			負担金 0			
			使用料 0			
区 分	決算額		手数料 0			
財源内訳	国・県支出金 6,001		財産収入 0			
	地方債 4,300		寄付金 0			
	その他 0		繰入金 0			
	一般財源 611		贈収入 0			
	計 10,912		その他 0			
(参考)		評価結果 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、既設林道の改良（拡幅、舗装）を継続して行なう。				
前年度決算額	9,272					

農043		項 目 名		造林事業費																					
主要な施策		造林事業費		ページ	38																				
年度		H27		所 属 名																					
				農林水産部 林務水産課																					
会計名		事業の概要																							
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235																							
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101																							
項 林産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 6 4（農 0 4 3）																							
目 林業振興費		【事業の概要】 適正な森林造成計画を効果的に推進するために必要な補助金を交付し、本市林業の振興を図る。																							
(単位:千円)		【事業の成果】 平成25年度 18,089千円 間伐・竹林林種転換 213.77ha 平成26年度 21,245千円 間伐・竹林林種転換 255.01ha 平成27年度 24,573千円 間伐・竹林林種転換 319.65ha																							
当初予算額 37,863		【今後の課題・方向性】 今後も間伐、竹林整備、クヌギ造林などを支援し、森林整備を進める。																							
補正予算額 △ 8,050																									
予算流・充用額 0																									
最終予算額 29,813		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																									
分担金	0																								
負担金	0																								
使用料	0																								
手数料	0																								
財産収入	0																								
寄付金	0																								
繰入金	0																								
贈収入	0																								
その他	0																								
本年度決算額 24,573																									
<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>20,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,473</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,573</td> </tr> </table>		区 分	決算額	国・県支出金	0	地方債	20,100	その他	0	一般財源	4,473	計	24,573												
区 分	決算額																								
国・県支出金	0																								
地方債	20,100																								
その他	0																								
一般財源	4,473																								
計	24,573																								
(参考)		<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>森林吸収源対策の取り組みを推進するため継続して支援する。</td> </tr> </table>				評価結果	森林吸収源対策の取り組みを推進するため継続して支援する。																		
評価結果	森林吸収源対策の取り組みを推進するため継続して支援する。																								
前年度決算額 21,245																									

農044		項 目 名		間伐搬出支援事業費																					
主要な施策		造林事業費		ページ	38																				
年度		H27		所 属 名																					
				農林水産部 林務水産課																					
会計名		事業の概要																							
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235																							
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101																							
項 林産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 6 4（農 0 4 4）																							
目 林業振興費		【事業の概要】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を図るため、間伐材搬出支援を行う。																							
(単位:千円)		【事業の成果】 間伐材搬出支援 (実績) 平成25年度 21,931千円 搬出量 21,931㎡ 平成26年度 38,066千円 搬出量 38,066㎡ 平成27年度 27,561千円 搬出量 39,169㎡																							
当初予算額 31,360		【今後の課題・方向性】 国造林事業補助金制度が改正され、原則間伐材の搬出が必要となったため、搬出の支援を継続する。																							
補正予算額 0																									
予算流・充用額 0																									
最終予算額 31,360		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																									
分担金	0																								
負担金	0																								
使用料	0																								
手数料	0																								
財産収入	0																								
寄付金	0																								
繰入金	0																								
贈収入	0																								
その他	0																								
本年度決算額 27,561																									
<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>27,561</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27,561</td> </tr> </table>		区 分	決算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	27,561	計	27,561												
区 分	決算額																								
国・県支出金	0																								
地方債	0																								
その他	0																								
一般財源	27,561																								
計	27,561																								
(参考)		<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>適正な森林整備には間伐施業は不可欠であり、支援の継続は必要である。 間伐材は木質バイオマス燃料として需要が高まっており、更なる搬出量の増加を図る必要があるため、制度を見直した上で事業の継続を図る。</td> </tr> </table>				評価結果	適正な森林整備には間伐施業は不可欠であり、支援の継続は必要である。 間伐材は木質バイオマス燃料として需要が高まっており、更なる搬出量の増加を図る必要があるため、制度を見直した上で事業の継続を図る。																		
評価結果	適正な森林整備には間伐施業は不可欠であり、支援の継続は必要である。 間伐材は木質バイオマス燃料として需要が高まっており、更なる搬出量の増加を図る必要があるため、制度を見直した上で事業の継続を図る。																								
前年度決算額 38,066																									

農045		項 目 名		竹林整備事業費																			
主要な施策		造林事業費		ページ	38																		
年度		H27		所 属 名																			
				農林水産部 林務水産課																			
会計名		<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 6 5（農045）</div> <div>【事業の概要】 拡大する竹対策として、鳥取県森林環境保全税を財源に竹林の抜き伐り等を実施し、竹林整備に取り組む。</div> <div>【事業の成果】 放置竹林整備の支援を行った。 （実績） 平成25年度 16,010千円 4.32ha（抜き伐り） 平成26年度 15,231千円 4.00ha（抜き伐り） 平成27年度 23,437千円 5.31ha（抜き伐り）</div> <div>【今後の課題・方向性】 放置竹林対策として有効であるため、継続して実施。</div>																					
一般会計																							
款	農林水産業費																						
項	林産業費																						
目	林業振興費																						
(単位:千円)																							
当初予算額	59,591																						
補正予算額	△ 36,145																						
予算流・充用額	0																						
最終予算額		23,446		<div>その他財源の内訳</div> <table><tr><td>分担金</td><td>0</td></tr><tr><td>負担金</td><td>0</td></tr><tr><td>使用料</td><td>0</td></tr><tr><td>手数料</td><td>0</td></tr><tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr><tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr><tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr><tr><td>贈収入</td><td>0</td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td></tr></table>		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
本年度決算額		23,437																					
区 分		決算額																					
財源内訳	国・県支出金	21,927																					
	地方債	0																					
	その他	0																					
	一般財源	1,510																					
	計	23,437																					
(参考)		評価結果		竹林対策を継続するため、鳥取県へ森林環境保全税の確保と制度の継続を要求する。																			
前年度決算額		15,231																					

農046		項 目 名		単県斜面崩壊復旧事業費	
主要な施策		治山事業費		ページ	38
年度		H27		所 属 名	
会計名		農林水産部 林務水産課			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	林産業費				
目	林業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	12,300				
補正予算額	22,801				
予算流・充用額					
0					
最終予算額		35,101			
本年度決算額		4,817			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	26			
	一般財源	4,791			
	計	4,817			
その他財源の内訳					
分担金		0			
負担金		26			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収入		0			
その他		0			
事業の概要					
【問合せ先】林務係 0857-20-3235					
【9次総の施策体系】5101					
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算 P 1 6 5（農 0 4 6） 6 月（追加）補正予算・P 1（農 0 0 1）					
【事業の概要】 国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において復旧事業を行い公共施設、人家等を保全する。 （負担率）地元負担金1/10、県費4.5/10、市費4.5/10					
【事業の成果】 平成25年度 1,050千円 平成26年度 4,514千円 平成27年度 4,817千円 （翌年度繰越額 30,284千円）					
【今後の課題・方向性】 被災箇所を確認し、必要があれば緊急度に応じて復旧を行う。					
(参考)		評価結果 他事業との整合を図りつつ、適正な地元負担となるよう検討を行う。			
前年度決算額		4,514			

農047	項 目 名 森林整備地域活動支援交付金交付事業費		
主要な施策	森林整備地域活動支援推進事業費	ページ	38
年度	H27	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
事業の概要			
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 林産業費 目 林業振興費 (単位:千円) 当初予算額 21,200 補正予算額 △ 4,985 予算流・充用額 0 最終予算額 16,215 本年度決算額 16,119		事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 1 6 6 (農 0 4 7) 【事業の概要】 森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林経営計画の作成を通じた計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、森林整備地域活動支援交付金を交付し、「森林経営計画作成促進」、「施業集約化の促進」、「森林経営計画・施業集約化に向けた条件整備」、「森林境界の確認」などの地域における活動の確保を図るもの。 【事業の成果】 適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から森林所有者等による施業の実施に不可欠な地域活動の支援を行った。 (実績) 平成25年度 6,340千円 平成26年度 13,000千円 平成27年度 16,119千円 【今後の課題・方向性】 引き続き支援を行っていく。	
(参考) 前年度決算額 13,000		評価結果 森林資源を有効活用し、持続的な森林経営を行うための「森林経営計画」策定の推進が必要である。	

農048	項 目 名 森づくり作業道整備事業費		
主要な施策	森づくり作業道整備事業費	ページ	38
年度	H27	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
事業の概要			
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 林産業費 目 林業振興費 (単位:千円) 当初予算額 21,193 補正予算額 △ 10,090 予算流・充用額 0 最終予算額 11,103 本年度決算額 10,351		事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 1 6 6 (農 0 4 8) 【事業の概要】 健全な森林の維持管理、作業コスト低減等を図るため、作業道の整備を促進する。 造林作業道整備の補助金（条件付きで普通林17%、保安林5%を上乗せ） ※国、県の補助と合わせると、補助率85% 作業道整備（普通林） 58,000m 作業道整備（保安林） 22,000m 合計 80,000m 【事業の成果】 平成25年度 5,892千円 45路線 36,000m 平成26年度 11,679千円 61路線 49,773m 平成27年度 10,351千円 74路線 46,717m 【今後の課題・方向性】 国・県の補助事業とあわせて、継続して補助を実施する。	
(参考) 前年度決算額 11,679		評価結果 森林整備に必要な路網の整備を促進するため、継続して支援を行う。	

農049		項 目 名		県営林道整備事業費	
主要な施策		県営林道整備事業費		ページ	38
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101			
項 林産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 1 6 7（農 0 4 9）			
目 林業振興費		【事業の概要】 県営事業で施行する林道開設事業の実施に伴う事業費の負担を行う。			
(単位:千円)		【事業の成果】 工事負担金（事業費 50,000千円） 桑原河内線小畑工区（舗装工、法面工） 3,750千円 県単用地 桑原河内線小畑工区 812千円 (実績) 平成25年度 2,821千円 平成26年度 638千円 平成27年度 4,562千円			
当初予算額 8,100		【今後の課題・方向性】 県営事業の実施により継続する。			
補正予算額 △ 3,539					
予算流・充用額 1					
最終予算額 4,562		その他の財源の内訳			
		分担金 0			
本年度決算額 4,562		負担金 0			
		使用料 0			
区 分		手数料 0			
決算額		財産収入 0			
国・県支出金 270		寄付金 0			
地方債 4,200		繰入金 0			
その他 0		贈収入 0			
一般財源 92		その他 0			
計 4,562					
(参考)		評価結果			
前年度決算額 638		森林基幹道を整備するため、継続して実施する。			

農050		項 目 名		林産物振興対策事業費	
主要な施策		林産物振興対策事業費		ページ	38
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101			
項 林産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 1 6 7（農 0 5 0）			
目 林業振興費		【事業の概要】 本市の特産品である椎茸の生産、出荷及び販売を促進することで、消費拡大及び生産者の意欲向上を図り、椎茸の生産振興を目的とする。また、新規参入者に対し支援を行うことで、椎茸産地としての持続的な発展を目指す。			
(単位:千円)		【事業の成果】 1. 鳥取いなば農協183袋、個人1名4袋3箱、個人1名22シートの種菌の購入に対し支援を行った。 2. 「とっとりきのこ祭り」の開催に要する経費に対し支援を行った。 3. 個人1名1,000本のほだ木の購入に対し支援を行った。 4. 個人1名の施設整備に要する経費に対し支援を行った。 (実績) 平成25年度 1,549千円 平成26年度 392千円 平成27年度 740千円			
当初予算額 2,060		【今後の課題・方向性】 本市の椎茸のさらなる生産振興と消費拡大を目指すため、事業内容の見直しや拡大を行い、生産者のニーズに沿った支援を行う必要がある。			
補正予算額 0					
予算流・充用額 0					
最終予算額 2,060		その他の財源の内訳			
		分担金 0			
本年度決算額 740		負担金 0			
		使用料 0			
区 分		手数料 0			
決算額		財産収入 0			
国・県支出金 0		寄付金 0			
地方債 0		繰入金 0			
その他 0		贈収入 0			
一般財源 740		その他 0			
計 740					
(参考)		評価結果			
前年度決算額 392		椎茸産地として持続的な発展を目指すため、引き続き支援を行う。			

農051	項 目 名 淡水魚放流事業費																	
主要な施策	淡水魚放流事業費	ページ 39																
年度	H27	所 属 名 農林水産部 林務水産課																
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 水産業費 目 水産業振興費 (単位:千円) 当初予算額 12,112 補正予算額 △ 510 予算流・充用額 0 最終予算額 11,602 本年度決算額 11,602 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,670</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,932</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,602</td> </tr> </table>		区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	5,670	一般財源	5,932	計	11,602	事業の概要 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 168（農051） 【事業の概要】 水産資源の再生産及び鮎の天然遡上の増大を図る事業に対して助成。 【事業の成果】 放流事業に対し助成することで、水産資源の増殖等に寄与した。 (実績) 平成25年度 11,962千円 放流量 3.83 t 平成26年度 11,782千円 放流量 3.57 t 平成27年度 11,602千円 放流量 3.57 t 【今後の課題・方向性】 放流にかかる効果を把握するため効率的な手法の検討を要する。 千代川流域の内水面漁業振興、地域振興のため事業を継続する。 ※その他財源の諸収入は、鳥取市水道局負担金 (参考) 前年度決算額 11,782 <table border="1"> <tr> <th>評価結果</th> <td>放流による漁獲効果を把握するため効率的な手法の検討を要するものの、水産資源の維持・増殖には重要な対策である。</td> </tr> </table>	評価結果	放流による漁獲効果を把握するため効率的な手法の検討を要するものの、水産資源の維持・増殖には重要な対策である。
区 分	決算額																	
財源内訳																		
国・県支出金	0																	
地方債	0																	
その他	5,670																	
一般財源	5,932																	
計	11,602																	
評価結果	放流による漁獲効果を把握するため効率的な手法の検討を要するものの、水産資源の維持・増殖には重要な対策である。																	

農052	項 目 名 沿岸漁場整備開発事業費																	
主要な施策	沿岸漁場整備開発事業費	ページ 39																
年度	H27	所 属 名 農林水産部 林務水産課																
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 水産業費 目 水産業振興費 (単位:千円) 当初予算額 200 補正予算額 0 予算流・充用額 0 最終予算額 200 本年度決算額 187 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>187</td> </tr> </table>		区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	187	計	187	事業の概要 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 168（農052） 【事業の概要】 漁業者が自ら整備する沿岸漁場、養殖場等について原材料の一部を支給する。 【事業の成果】 以下の沿岸漁場、養殖場の整備のため、原材料を支給した。 ・房島に造成された岩のり養殖場補修 事業量 セメント50袋 諸雑品 1.0式 34,020円 ・船磯漁港イワガキ養殖用筏整備 1.0式 152,852円 (実績) 平成25年度 179千円 岩のり養殖場補修及びイワガキ養殖筏資材 平成26年度 196千円 岩のり養殖場補修、イワガキ養殖筏及びバイ産卵器資材 平成27年度 187千円 岩のり養殖場補修及びイワガキ養殖筏資材 【今後の課題・方向性】 現材料支給による水産業振興への貢献度の効率的な把握方法の検討を要する。 沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。 (参考) 前年度決算額 196 <table border="1"> <tr> <th>評価結果</th> <td>現材料支給による水産業振興への貢献度の効率的な把握方法の検討を要する。 沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。</td> </tr> </table>	評価結果	現材料支給による水産業振興への貢献度の効率的な把握方法の検討を要する。 沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。
区 分	決算額																	
財源内訳																		
国・県支出金	0																	
地方債	0																	
その他	0																	
一般財源	187																	
計	187																	
評価結果	現材料支給による水産業振興への貢献度の効率的な把握方法の検討を要する。 沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。																	

農053	項 目 名	鳥取かにフェスタ開催事業費補助金		
主要な施策		鳥取かにフェスタ開催事業費	ページ	39
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 水産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P169（農053）		
目 水産業振興費		【事業の概要】 「鳥取かにフェスタ」の経費を助成する。		
(単位:千円)		【事業の成果】 「鳥取かにフェスタ」を通して松葉がにの産地としての鳥取市をPRするとともに地域水産業の振興に寄与した。 ※事業主体・・・鳥取かにフェスタ実行委員会 (実績) 平成25年度 720千円 来場者数 15千人 平成26年度 720千円 来場者数 18千人 平成27年度 720千円 来場者数 15千人		
当初予算額 720		【今後の課題・方向性】 効果検証のための効率的な手法の検討を要する。 賀露西浜地区のイベントとして定着した「鳥取かにフェスタ」への助成を継続する。		
補正予算額 0				
予算流・充用額 0				
最終予算額 720		その他の財源の内訳		
		分担金 0		
本年度決算額 720		負担金 0		
		使用料 0		
区 分 決算額		手数料 0		
財源内訳	国・県支出金 0	財産収入 0		
	地方債 0	寄付金 0		
	その他 0	繰入金 0		
	一般財源 720	贈収入 0		
	計 720	その他 0		
(参考)		評価結果		
前年度決算額 720		効果検証のための効率的な手法の検討を要する。 本市の代表的な水産資源「松葉がに」のPRのため、当面継続の必要があるが将来的には事業主体による経営が望ましい。		

農054	項 目 名	漁業経営能力向上促進事業費		
主要な施策		漁業経営能力向上促進事業費	ページ	39
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 水産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P169（農054）		
目 水産業振興費		【事業の概要】 経営改善に積極かつ計画的に取組む漁業者に対し、省エネ等経費の削減に資する機器の購入経費や温暖化等による海の変化に対応するための漁法転換経費を県と連携して助成する。		
(単位:千円)		【事業の成果】 必要経費の助成により、安定した漁業経営に寄与した。 (実績) 平成25年度 4,413千円 エンジン換装4名 L E D25隻 平成26年度 2,500千円 エンジン換装3名 平成27年度 2,347千円 エンジン換装3名 L E D2隻		
当初予算額 3,409		【今後の課題・方向性】 長期化している燃油高騰対策として、省エネ型エンジン等を導入する漁業者の自立的安定的な漁業経営を支援するため、県と連携しながら事業を継続する。		
補正予算額 △ 834				
予算流・充用額 0				
最終予算額 2,575		その他の財源の内訳		
		分担金 0		
本年度決算額 2,347		負担金 0		
		使用料 0		
区 分 決算額		手数料 0		
財源内訳	国・県支出金 0	財産収入 0		
	地方債 0	寄付金 0		
	その他 0	繰入金 0		
	一般財源 2,347	贈収入 0		
	計 2,347	その他 0		
(参考)		評価結果		
前年度決算額 2,500		漁業者の自立的 安定的な漁業経営を支援するため、県と連携しながら事業を継続する。		

農055		項 目 名		漁船リース推進事業費	
主要な施策		漁船リース推進事業費		ページ	39
年度		H27		<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P170（農055）</div> <div>【事業の概要】 リース料の付加料部分（固定資産税、登録免許税、支払利息、保証料、漁船保険料等）を国・県と連携して補助する。</div> <div>【事業の成果】 漁船リース料を助成することで、漁船建造に意欲のある漁業者の漁業経営の安定に寄与した。 （実績） 平成25年度 9,023千円 平成26年度 9,023千円 平成27年度 6,303千円</div> <div>【今後の課題・方向性】 沖合底びき網漁業の衰退を防止し、本市の漁業振興を図るため、事業を継続する。</div>	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	水産業費				
目	水産業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	6,304				
補正予算額	0				
予算流・充用額	0				
最終予算額		6,304			
本年度決算額		6,303			
		その他財源の内訳			
区 分	決算額		分担金	0	
財源内訳	国・県支出金	3,528	負担金	0	
	地方債	0	使用料	0	
	その他	0	手数料	0	
	一般財源	2,775	財産収入	0	
	計	6,303	寄付金	0	
		繰入金	0		
		贈収入	0		
		その他	0		
(参考)		評価結果		沖合底びき網漁業の衰退を防止し、本市の漁業振興を図るため、事業を継続する。	
前年度決算額		9,023			

農056		項 目 名		福部町漁港施設維持管理事業費	
主要な施策		漁港施設維持管理事業費		ページ	39
年度		H27		<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 170（農056）</div> <div>【事業の概要】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行う。</div> <div>【事業の成果】 漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与した。 （主な維持管理内容） ・ 漁港施設維持、修繕費等 1.0式 ・ 岩戸漁港浚渫 3,800㎡ （実績） 平成25年度 4,746千円 平成26年度 4,956千円 平成27年度 11,815千円</div> <div>【今後の課題・方向性】 機能保全とコスト縮減を図る必要がある。 今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。</div> <div>※その他財源の諸収入は、岩戸地区予防治山工事に伴う立木物件移転補償金</div>	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	水産業費				
目	水産業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	11,858				
補正予算額	0				
予算流・充用額	0				
最終予算額		11,858			
本年度決算額		11,815			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	1,572			
	地方債	0			
	その他	101			
	一般財源	10,142			
	計	11,815			
その他財源の内訳					
分担金			0		
負担金			0		
使用料			60		
手数料			0		
財産収入			0		
寄付金			0		
繰入金			0		
贈収入			41		
その他			0		
(参考)					
前年度決算額			4,956		
評価結果	漁港機能の保全とコスト縮減を図る必要がある。 鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。				

所 属 名	
農林水産部 林務水産課	

農057		項 目 名		気高町漁港施設維持管理事業費	
主要な施策		漁港施設維持管理事業費		ページ	39
年度		H27		所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	水産業費				
目	水産業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	6,415				
補正予算額	12,952				
予算流・充用額	0				
最終予算額	19,367				
		その他財源の内訳			
分担金		0			
負担金		0			
使用料		2,278			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収入		0			
その他		0			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	3,007			
	地方債	0			
	その他	2,278			
	一般財源	13,893			
	計	19,178			
(参考)					
前年度決算額	17,991				
評価結果	漁港機能の保全とコスト縮減を図る必要がある。 鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。				

農058		項 目 名		青谷町漁港施設維持管理事業費	
主要な施策		漁港施設維持管理事業費		ページ	39
年度		H27		所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	水産業費				
目	水産業振興費				
(単位:千円)					
当初予算額	18,674				
補正予算額	△ 8,648				
予算流・充用額	0				
最終予算額	10,026				
本年度決算額	9,992				
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	1,102			
	地方債	0			
	その他	1,872			
	一般財源	7,018			
	計	9,992			
(参考)					
前年度決算額	13,790				
事業の概要		【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 1（農 0 5 6） 【事業の概要】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行う。 【事業の成果】 漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与した。 (主な維持管理内容) ・ 漁港施設維持、修繕費等 1.0式 ・ 夏泊漁港浚渫 760㎡ (実績) 平成25年度 18,334千円 平成26年度 13,790千円 平成27年度 9,992千円 【今後の課題・方向性】 機能保全とコスト縮減を図る必要がある。 今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。			
評価結果	漁港機能の保全とコスト縮減を図る必要がある。 鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。				

農059	項 目 名	漁港施設機能保全事業費														
主要な施策	漁港建設事業費		ページ	39												
年度	H27		所 属 名	農林水産部 林務水産課												
事業の概要																
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 水産業費 目 水産業振興費 (単位:千円) 当初予算額 20,006 補正予算額 △ 398 予算流・充用額 0 最終予算額 19,608 本年度決算額 17,476 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>8,738</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,738</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,476</td> </tr> </table>			区 分	決算額	国・県支出金	8,738	地方債	0	その他	0	一般財源	8,738	計	17,476	事業の概要 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 172（農059） 【事業の概要】 本市の第1種漁港の維持管理を体系的に捉え、計画的に更新することにより、施設の長寿命化とともに更新コストの平準化・縮減を図る。 【事業の成果】 漁港施設の老朽化の状況を調べる機能診断を実施し、その結果に基づき当該施設の機能を保全するために必要な対策方法を定めた機能保全計画策定のための検討を行った。 (実績) 平成27年度 17,476千円 ※新規事業 【今後の課題・方向性】 漁港施設の長寿命化を図るため、補助事業を有効に活用しながら事業を実施する。	
区 分	決算額															
国・県支出金	8,738															
地方債	0															
その他	0															
一般財源	8,738															
計	17,476															
(参考) 前年度決算額 0			評価結果 漁港施設の長寿命化を図るため、補助事業を有効に活用しながら漁港の機能保全事業を実施する。													

農060	項 目 名	とっとり発！6次産業化総合支援事業費補助金														
主要な施策	とっとり発！6次産業化総合支援事業費補助金		ページ	39												
年度	H27		所 属 名	農林水産部 林務水産課												
事業の概要																
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 水産業費 目 水産業振興費 (単位:千円) 当初予算額 1,081 補正予算額 △ 892 予算流・充用額 0 最終予算額 189 本年度決算額 170 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>170</td> </tr> </table>			区 分	決算額	国・県支出金	114	地方債	0	その他	0	一般財源	56	計	170	事業の概要 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 172（農060） 【事業の概要】 6次産業化に取り組む漁業者等の実施する加工施設の整備及び商品開発、販路拡大に対し県と連携し支援を行う。 【事業の成果】 赤イカの加工場の整備、販路の新規開拓活動に係る支援により、沿岸漁業の活性化に寄与した。 (実績) 平成25年度 20,190千円 1件 平成26年度 2,587千円 1件 平成27年度 170千円 1件 【今後の課題・方向性】 本市水産業活性化のため、水産物の付加価値を高め、所得の向上や雇用の確保につながる重要な取り組みであることから今後も継続する。	
区 分	決算額															
国・県支出金	114															
地方債	0															
その他	0															
一般財源	56															
計	170															
(参考) 前年度決算額 2,587			評価結果 水産物の付加価値を高め、所得の向上や雇用の確保につながる重要な取り組みであり継続する。													

農061	項 目 名	漁業振興対策事業費補助金		
主要な施策		漁業振興対策事業費	ページ	39
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 水産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 3 （農 0 6 1）		
目 水産業振興費		【事業の概要】 湖山池漁協が行うウナギ・シジミ等の稚魚放流に要する経費に対する助成。		
(単位:千円)		【事業の成果】 稚魚放流に要する経費を助成することにより、水産資源の維持増殖及び市民レクリエーション機会の増大に寄与した。		
当初予算額		600	(実績)	
補正予算額		△ 161	事業費 ウナギ放流 シジミ放流 ワカサギ放流	
予算流・充用額		0	平成25年度 588千円 30kg 0kg 500万粒	
			平成26年度 1,112千円 30kg 200kg 1,000万粒	
			平成27年度 439千円 30kg 262kg 200万粒	
最終予算額		439	【今後の課題・方向性】 稚魚放流に対する効率的な効果手法の検討を要する。	
本年度決算額		439	湖山池における水産業振興及び市民に湖山池を楽しんでもらうため事業を継続する。	
区 分		決算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	439		
	計	439		
(参考)		評価結果		
前年度決算額		1,112	稚魚放流に対する効率的な効果手法の検討を要する。 湖山池における水産業振興及び市民に湖山池を楽しんでもらうため事業を継続する。	

農062	項 目 名	漁業雇用促進対策事業費		
主要な施策		漁業振興対策事業費	ページ	39
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 水産業費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 3 （農 0 6 2）		
目 水産業振興費		【事業の概要】 新規漁船員を雇用し研修生として漁労技術の指導を行うため必要な経費を県と連携して助成する。		
(単位:千円)		【事業の成果】 必要な経費を助成することで、新規就業者の円滑な確保と雇用機会の創出に寄与した。		
当初予算額		16,546	(実績)	
補正予算額		△ 12,519	平成25年度 7,696千円 研修人数 10人	
予算流・充用額		0	平成26年度 22,932千円 研修人数 14名	
			平成27年度 4,014千円 研修人数 5名	
最終予算額		4,027	【今後の課題・方向性】 新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図るため、今後も事業を継続する。	
本年度決算額		4,014		
区 分		決算額		
財源内訳	国・県支出金	3,574		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	440		
	計	4,014		
(参考)		評価結果		
前年度決算額		22,932	新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図るため、事業を継続する。	

農063	項 目 名	漁業担い手育成研修事業費補助金		
主要な施策	漁業振興対策事業費	ページ	39	所 属 名
年度	H27	農林水産部 林務水産課		
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 水産業費 目 水産業振興費 (単位:千円) 当初予算額 639 補正予算額 △ 305 予算流・充用額 0 最終予算額 334 本年度決算額 313		事業の概要 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 4（農 0 6 3） 【事業の概要】 漁業の専業経営を目指す50歳未満の漁業未経験者に対し、就業に必要な専門的な技術、知識の習得を図るための指導に必要な経費（指導料、研修環境整備費用）に対し県と連携して助成する。 【事業の成果】 必要な経費の助成により、担い手となる漁業未経験者の就業が期待され、水産業の振興に寄与した。 (実績) 平成25年度 0千円 研修人数 2人 平成26年度 0千円 研修人数 1人 平成27年度 313千円 研修人数 1人 【今後の課題・方向性】 広く担い手を確保するための広報活動が必要。 本市における水産業の振興のため、県と連携し事業を継続する。		
(参考) 前年度決算額 0		評価結果 広く担い手を確保するための広報活動が必要。 本市における水産業の振興のため、県と連携し事業を継続する。		

農064	項 目 名	内水面漁場環境漁業資源対策事業費		
主要な施策	漁業振興対策事業費	ページ	39	所 属 名
年度	H27	農林水産部 林務水産課		
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 水産業費 目 水産業振興費 (単位:千円) 当初予算額 0 補正予算額 11,400 予算流・充用額 0 最終予算額 11,400 本年度決算額 11,400		事業の概要 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：9月補正・P 2 7（農 0 2 7） 【事業の概要】 貧酸素水塊発生水域等の環境影響が少ないと考えられる新たな漁場を整備する覆砂事業を県と連携して支援する。 【事業の成果】 覆砂事業を支援することで、今後のシジミ資源の安定・増大による漁業振興に寄与できる。 (実績) 平成27年度 11,400千円 覆砂土量 V=1,551m ³ ※新規事業 【今後の課題・方向性】 効果を把握するために効率的な手法の検討を要する。 新たな漁場を整備するため、毎年度1,300m ³ 程度の覆砂事業を、平成29年度まで支援する。		
(参考) 前年度決算額 0		評価結果 効果を把握するために効率的な手法の検討を要する。 新たな漁場を整備するため、毎年度1,300立米程度の覆砂事業を、平成29年度まで支援する。		

農065		項 目 名		水産物魅力発信応援事業費	
主要な施策		水産物魅力発信応援事業費		ページ	39
年度		H27		事業の概要	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	水産業費				
目	水産業振興費			【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P174（農064） 【事業の概要】 鳥取市の特産品である白いかを主役にしたイベント「賀露白いか祭り」開催経費の一部を助成する。 【事業の成果】 「賀露白いか祭り」の経費を助成することにより、市はもとより県外客へのPRができ、今後の本市水産業への振興が期待できた。 (実績) 平成27年度 600千円 6千人 ※新規事業 【今後の課題・方向性】 鳥取の夏といえば「白いか」として認知度を上げ集客力を高めるとともに、漁村のにぎわい創出のため継続して実施する。	
(単位:千円)					
当初予算額		600			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		600			
本年度決算額		600			
		その他財源の内訳			
		分担金	0		
		負担金	0		
		使用料	0		
		手数料	0		
		財産収入	0		
		寄付金	0		
		繰入金	0		
		贈収入	0		
		その他	0		
		</			

農066		項 目 名		簡易水道事業費特別会計へ繰出	
主要な施策		簡易水道事業費特別会計へ繰出		ページ	36
年度		H27		<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</div> <div>【9次総の施策体系】4201</div> <div>【予算計上の経緯】 簡易水道事業費特別会計は水道使用料収入のみでは財源不足になるため、不足分を一般会計から繰り出す必要があるため。</div> <div>【事業の概要】 簡易水道事業費特別会計への繰出金</div> <div>【事業の成果】 平成25年度 338,600千円 平成26年度 336,361千円 平成27年度 303,272千円</div> <div>【今後の課題・方向性】 平成29年度に簡易水道事業の水道事業への統合を目指す。</div>	
会計名					
一般会計					
款	衛生費				
項	他会計繰出				
目	簡易水道事業費特別会計へ繰出				
(単位:千円)					
当初予算額	332,099				
補正予算額	△ 28,827				
予算流・充用額	0				
最終予算額		303,272			
本年度決算額		303,272			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	303,272			
	計	303,272			
その他の財源の内訳					
分担金		0			
負担金		0			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収入		0			
その他		0			
(参考)					
前年度決算額	336,361				
評価結果	平成29年度に水道事業への統合を目指す。				

農067	項 目 名	水道事業会計へ繰出		
主要な施策		水道事業会計へ繰出	ページ	36
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 農村整備課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241		
款	衛生費	【9次総の施策体系】4201		
項	他会計繰出	【予算上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 175・（農066）		
目	水道事業会計へ繰出	【事業の概要】 水道事業会計につき地方公営企業法に規定されているもの及び、特に必要と認められるものに対する繰出。水道事業会計への一般会計からの繰出により市水道局の行う事業の下支えを実施。		
(単位:千円)		【事業の成果】 平成25年度 61,799千円 平成26年度 77,193千円 平成27年度 72,411千円		
当初予算額	71,865	【今後の課題・方向性】 平成29年度に簡易水道事業の水道事業への統合を目指す。		
補正予算額	548			
予算流・充用額	0			
最終予算額	72,413	その他の財源の内訳		
本年度決算額	72,411	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
区 分	決算額	財産収入	0	
財源内訳	国・県支出金	寄付金	0	
	地方債	繰入金	0	
	その他	諸収入	0	
	一般財源	その他	0	
	計	72,411		
(参考)		評価結果	平成29年度に水道事業への統合を目指す。	
前年度決算額	77,193			

農068	項 目 名	環境保全型農業直接支援対策交付金		
主要な施策		環境保全型農業直接支援対策交付金	ページ	37
年度		H27	所 属 名	
			農林水産部 農村整備課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241		
款	農林水産業費	【9次総の施策体系】5101		
項	農業費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 152（農020）		
目	農業振興費	【事業の概要】 1 化学肥料・化学合成農薬の5割以上低減及びカバークロップ等の作付の取組みを組み合わせる行う営農活動に対して支援 2 化学肥料・化学合成農薬の5割以上低減及び炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用の取組みを組み合わせる行う営農活動に対して支援 3 化学肥料・化学合成農薬不使用の有機農業の取組みを行う営農活動に対して支援		
(単位:千円)		【事業の成果】 1 化学肥料・化学合成農薬の5割以上低減及びカバークロップ等の作付の取組みを行った農業者5件（15.5ha）に対して支援を行い環境に優しい農業の推進を図った。 2 化学肥料・化学合成農薬の5割以上低減及び炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用の取組みを行った農業者3件（15.6ha）に対して支援を行い環境に優しい農業の推進を図った。 3 化学肥料・化学合成農薬不使用の有機農業者5件（31.5ha）に対して支援を行い、環境に優しい農業の推進を図った。 平成25年度 1,366千円 平成26年度 1,399千円 平成27年度 4,451千円		
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことで、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。		
補正予算額	0			
予算流・充用額	4,778			
最終予算額	4,778	その他の財源の内訳		
本年度決算額	4,451	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
区 分	決算額	財産収入	0	
財源内訳	国・県支出金	寄付金	0	
	地方債	繰入金	0	
	その他	諸収入	0	
	一般財源	その他	0	
	計	4,451		
(参考)		評価結果	地球温暖化防止及び生物多様性保全を図るため、取り組みが増加するよう事業を推進する。	
前年度決算額	1,399			

農069		項 目 名		農道舗装補修等事業費	
主要な施策		農道舗装補修等事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農村整備課	
一般会計				<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 6（農067）</div> <div>【事業の概要】 農道を整備することにより、農産物や農業用資材等の運搬を効率的に行うことができ、また農業用水路等を整備することにより、必要な用水量を確保し、排水の能力を高めることで農産物の生産性の向上を図る。農業用施設全般の適正な補修・修繕等をもって、農業環境の整備を行う。 単市事業（鳥取県しかり守る農林基盤交付金事業） ・負担区分 市80% 地元20% ・事業内容 農道舗装、用排水路の補修・改良等</div> <div>【事業の成果】 平成25年度 28,833千円 平成26年度 26,454千円 平成27年度 30,726千円</div> <div>【今後の課題・方向性】 過去の大規模な土地改良事業により整備された農業用施設の老朽化が進み、補修箇所も増加しているが、国事業の多面的機能保全事業の実施区域など、同事業の維持管理活動や施設長寿命化対策可能な施設については制度利用を行うなどし、併用しながら事業費の現状維持を図る。</div>	
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農地費				
(単位:千円)					
当初予算額	34,459				
補正予算額	0				
予算流・充用額	0				
最終予算額	34,459				
本年度決算額	30,726				

農070		項 目 名		小規模土地改良事業費	
主要な施策		小規模土地改良事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農村整備課	
一般会計				<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 6 (農068)</div> <div>【事業の概要】 地元が実施する農業用施設の補修に際し、市から原材料を支給することにより、負担金なしで施工が可能となり、地域で共同して行う土地改良施設の維持管理活動を促進する。 単市事業（鳥取県しかり守る農林基盤交付金事業） ・負担区分 市100% ・事業内容 地元が実施する農業用施設及び土地改良施設等の補修に対する原材料（生コン、モルタル、砕石等）の支給</div> <div>【事業の成果】 平成25年度 11,244千円 92件 平成26年度 8,430千円 93件 平成27年度 6,301千円 70件</div> <div>【今後の課題・方向性】 過去の大規模な土地改良事業により整備された農業用施設の老朽化が進み、補修箇所も増加しているが、国事業の多面的機能保全事業の実施区域など、同事業の維持管理活動や施設長寿命化対策可能な施設については制度利用を行うなどし、併用しながら事業費の現状維持を図る。</div>	
款		農林水産業費			
項		農業費			
目		農地費			
(単位:千円)					
当初予算額		7,000			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		7,000			
本年度決算額		6,301			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	2,811			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	3,490			
	計	6,301			
その他の財源の内訳					
分担金		0			
負担金		0			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収入		0			
その他		0			
(参考)					
前年度決算額		8,430			
評価結果		多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払と併用して、地域と共同して農業用施設の維持保全を図る。			

農071	項 目 名		岩美地区広域農道整備事業費	
主要な施策		県営事業負担金		ページ 37
年度		H27		所 属 名
				農林水産部 農村整備課
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244		
款	農林水産業費	【9次総の施策体系】5101		
項	農業費	【予算計上の経過】		
目	農地費	予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 7（農 0 6 9）		
(単位:千円)		【事業の概要】		
当初予算額	10,720	県営岩美地区道整備交付金事業（県営岩美地区広域営農団地農道整備事業）		
補正予算額	0	・事業主体 鳥取県		
		・事業年度 平成22年度～平成28年度		
		・事業費 1,174,300千円		
		・負担区分 国61.0% 県32.3% 市6.7%（起債充当率95%）		
予算流・充用額	0	・事業内容 農道整備 855m		
最終予算額	10,720	【事業の成果】		
		（市負担金額）		
本年度決算額	5,008	平成25年度 6,663千円 道路工		
		平成26年度 9,944千円 道路工、舗装工、補強土壁工		
		平成27年度 5,008千円 道路工、舗装工		
		（翌年度繰越額 5,712千円）		
区 分	決算額	【今後の課題・方向性】		
財源内訳		県事業計画に基づき平成28年度に事業完了。		
国・県支出金	0			
地方債	4,700			
その他	0			
一般財源	308			
計	5,008			
(参考)		評価結果		
前年度決算額	9,944	早期完成を図る。		

農072	項 目 名		大井手地区集落基盤整備事業費(用水再編型)	
主要な施策		県営事業負担金		ページ 37
年度		H27		所 属 名
				農林水産部 農村整備課
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244		
款	農林水産業費	【9次総の施策体系】5101		
項	農業費	【予算計上の経過】		
目	農地費	予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 7（農 0 7 0）		
(単位:千円)		【事業の概要】		
当初予算額	19,800	県営集落基盤整備事業（用水再編型）大井手地区		
補正予算額	0	・事業主体 鳥取県		
		・事業年度 平成23年度～平成28年度		
		・事業費 670,000千円		
		・負担区分 国50% 県30% 市15% 地元5%		
予算流・充用額	0	・事業内容 ①湖山砂丘畑送水対策（徳吉ポンプ場取水槽、池口揚水機場ポンプ、調整水槽、送水管等整備）		
最終予算額	19,800	②大井手下流域番水解消対策（転倒堰、スライドゲート、送水管、水路等整備）		
本年度決算額	2,649	・受益戸数845戸 ・受益面積220.1ha		
区 分	決算額	【事業の成果】		
財源内訳		（市負担金額）		
国・県支出金	0	平成25年度 6,621千円 分水樋門設置		
地方債	2,300	平成26年度 21,929千円 池口揚水機場改修、調整水槽・送水管改修		
その他	0	平成27年度 2,649千円 貯水池、樋門、水路整備		
一般財源	349	（翌年度繰越額 5,338千円）		
計	2,649	【今後の課題・方向性】		
		県計画に沿って事業を継続し、用水機能の整備を行う。		
(参考)		評価結果		
前年度決算額	21,929	平成28年度完了予定。		

農073		項 目 名		山上・水根地区地域ため池総合整備事業費	
主要な施策		県営事業負担金		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
				農林水産部 農村整備課	
会計名		<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 178（農071） 【事業の概要】 河原町山上及び水根に所在する5箇所のため池に対する総合整備計画を策定したが、このうち要改修と判断された2ため池を改修する。要改修と判断された馬場堤（山上地区）及び湯坂谷池（水根地区）は、取水施設の老朽化が著しく取水管理が困難になっており、馬場堤にあっては相当量の漏水、湯坂谷池については漏水に起因した堤体陥没が発生しており、早急な改善措置を行う必要がある。 山上・水根地区地域ため池総合整備事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成24年度～平成28年度 ・事業箇所 河原町山上地区：馬場堤 河原町水根地区：湯坂谷池 ・総事業費 176,000千円 ・負担区分 国55% 県29% 市14%（起債充当率90%）地元2% ・事業内容 ため池改修2箇所 ・受益戸数 74戸（馬場堤：73戸、湯坂谷池31戸） ・受益面積 16ha（馬場堤：15ha、湯坂谷池：7ha） <平成27年度> ・事業費 17,000千円 ・事業内容 湯坂谷池工事用道路、ハザードマップ作成 【事業の成果】 平成25年度 1,951千円（市・地元負担金） 平成26年度 3,280千円（ " ） 平成27年度 800千円（ " ） 【今後の課題・方向性】 万が一、ため池が決壊した場合、下流の農地、農業用施設、民家等の被災が想定されるため、ハザードマップの活用等により有事の備えが必要となる。</div>			
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農地費				
(単位:千円)					
当初予算額	2,720				
補正予算額	0				
予算流・充用額	0				
最終予算額	2,720				
		その他財源の内訳			
本年度決算額		800	分担金	0	
			負担金	100	
			使用料	0	
			手数料	0	
			財産収入	0	
			寄付金	0	
			繰入金	0	
			贈収入	0	
			その他	0	
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	600			
	その他	100			
	一般財源	100			
	計	800			
(参考)		評価結果		ため池の決壊による人命、財産、農地等の被害を未然に防ぐ為、早急な整備を図る。	
前年度決算額		3,280			

農074		項 目 名		鹿野・今市地区地域ため池総合整備事業費				
主要な施策		県営事業負担金		ページ		37		
年度		H27		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 178（農072） 【事業の概要】 平成23年度に地域に所在する複数のため池を対象に防災・減災を核とした事業を実施する「地域ため池総合整備事業」が鳥取県で策定され、鹿野町鹿野地区の糸録池、今市地区の馬ノ池は漏水や取水施設の老朽化が著しく、要改修と判断された。 鹿野・今市地区地域ため池総合整備事業費 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成24年度～平成27年度 ・事業箇所 鹿野町鹿野地区：糸録池 鹿野町今市地区：馬ノ池 ・事業費 166,000千円 ・負担区分 国55% 県29% 市14% 地元2% ・事業内容 ため池改修2箇所（糸録池・馬ノ池） ・受益 戸数：82戸（糸録池33戸、馬ノ池49戸） 面積：39.8ha（糸録池17.0ha、馬ノ池22.8ha） <平成27年度> ・事業費 64,600千円 ・事業内容 糸録池ため池改修工事、ハザードマップ作成 【事業の成果】 平成25年度 10,766千円（市・地元負担分） 平成26年度 121千円（ " ） 平成27年度 9,103千円（ " ） 【今後の課題・方向性】 万が一のため池決壊を想定し、ハザードマップ等を利用して有事の備えをする。</p>				
会計名								
一般会計								
款	農林水産業費							
項	農業費							
目	農地費							
(単位:千円)								
当初予算額	10,336							
補正予算額	0							
予算流・充用額	0							
最終予算額	10,336							
本年度決算額		9,103						
区 分		決算額						
財源内訳	国・県支出金	0						
	地方債	7,100						
	その他	1,138						
	一般財源	865						
	計	9,103						
(参考)								
前年度決算額		121						
評価結果		平成27年度改修完了。						

所 属 名	
農林水産部 農村整備課	

農075	項 目 名	福部地区特定農業用管水路等特別対策事業費																
主要な施策	県営事業負担金	ページ	37	所 属 名														
年度	H27	農林水産部 農村整備課																
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 農業費 目 農地費 (単位:千円) 当初予算額 9,000 補正予算額 0 予算流・充用額 0 最終予算額 9,000 本年度決算額 2,915 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>2,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>315</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,915</td> </tr> </table>		区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	2,600	その他	0	一般財源	315	計	2,915	事業の概要 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 9 (農 0 7 3) 【事業の概要】 福部地区特定農業用管水路等特別対策事業費 ・事業主体 鳥取県 ・事業年度 平成24年度～平成29年度 ・事業費 570,000千円 ・負担区分 国50% 県34% 市9% (起債充当率90%) 地元2% ・事業内容 石綿管更新 L=7,504m ・受益 戸数：286戸 面積：88ha 【事業の成果】 (市負担金額) 平成25年度 7,923千円 管路整備 平成26年度 2,700千円 管路整備 平成27年度 2,915千円 管路整備 【今後の課題・方向性】 県計画に基づき平成29年度まで継続して管路整備を行う。		
区 分	決算額																	
財源内訳																		
国・県支出金	0																	
地方債	2,600																	
その他	0																	
一般財源	315																	
計	2,915																	
(参考)		評価結果 事業速度を速め地域ブランドである「らっきょう」生産を支援する必要がある。																
前年度決算額 2,700																		

農076	項 目 名	河原町三谷地区地域ため池総合整備事業費																
主要な施策	県営事業負担金	ページ	37	所 属 名														
年度	H27	農林水産部 農村整備課																
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 農業費 目 農地費 (単位:千円) 当初予算額 14,400 補正予算額 1 予算流・充用額 0 最終予算額 14,401 本年度決算額 13,520 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>10,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,695</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,225</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,520</td> </tr> </table>		区 分	決算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	10,600	その他	1,695	一般財源	1,225	計	13,520	事業の概要 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 7 9 (農 0 7 4) 【事業の概要】 河原町三谷地区に2箇所のため池があり、このうち追作堤は漏水、堤体周辺の法面浸食及び陥没がみられ、堤体の老朽化が進行している。古池は漏水もみられ、取水施設は下段部が閉塞している。この2箇所のため池は施設の老朽化が著しく早期に改善措置を行う必要がある。 「地域ため池総合整備事業」は地域全体の防災安全度を効率的かつ効果的に向上させること等を目的に、地域に所在する複数のため池を対象に「地域ため池総合整備計画」を作成し、主として防災・減災を核とした事業を実施するものであり、この中で、追作堤、古池の整備事業計画を作成し、早急な整備実施を図っていかうとするものである。 三谷地区地域ため池総合整備事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成25年度～平成28年度 ・河原町三谷地区：追作堤、古池 ・事業費 183,000,000円 ・負担区分 国55% 県29% 市14% (起債充当率90%) 地元2% ・事業内容 ため池改修2箇所 ハザードマップ作成2箇所 【事業の成果】 平成25年度 2,802千円 (市・地元負担分) 平成26年度 270千円 (") 平成27年度 13,520千円 (") 【今後の課題・方向性】 万が一ため池が決壊した場合を想定し、ハザードマップ等の活用により有事に備える。 ※その他財源の諸収入は県からの返還金。		
区 分	決算額																	
財源内訳																		
国・県支出金	0																	
地方債	10,600																	
その他	1,695																	
一般財源	1,225																	
計	13,520																	
(参考)		評価結果 ため池の決壊による人命、財産、農地等の被害を未然に防ぐ為、早急な整備を図る。																
前年度決算額 270																		

農077		項 目 名		因幡白兔地区地域ため池総合整備事業費			
主要な施策		県営事業負担金		ページ		37	
年度		H27		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P180（農075） 鳥取市小沢見、白兔及び御熊にある三反田池ほか2箇所のため池は長年、補修、補強等が行われ、適切な利用が行われてきたが、漏水、取水施設の不全等があり施設の老朽化は著しく、地元で対応できる範疇を超える状態となっているため、緊急にため池改修が必要とされる。 【事業の概要】 因幡白兔地区地域ため池総合整備事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成25年度～平成28年度 ・事業箇所 小沢見（堂出池）、白兔（三反田池）、御熊（岡ノ谷溜池） ・事業費 193,000千円 ・負担区分 国55% 県29% 市14%（起債充当率90%） 地元2% ・事業内容 ため池改修2箇所（三反田池、堂出池） ハザードマップ作成3箇所（三反田池、堂出池、岡ノ谷溜池） ＜平成27年度＞ ・事業費 23,000千円 ・事業内容 堂出池工事用道路、ハザードマップ作成 【事業の成果】 平成25年度 2,396千円（市・地元負担分） 平成26年度 5,684千円（ " ） 平成27年度 1,366千円（ " ） 【今後の課題・方向性】 万が一、ため池が決壊した場合、直下流の水田、主要地方道、JR山陰本線等が被災することが想定される。作成したハザードマップを活用し、日頃から有事に備える事が必要。</p>			
会計名							
一般会計							
款	農林水産業費						
項	農業費						
目	農地費						
(単位:千円)							
当初予算額	3,680						
補正予算額	0						
予算流・充用額	0						
最終予算額	3,680						
本年度決算額		1,366					
区 分		決算額					
財源内訳	国・県支出金	0					
	地方債	1,000					
	その他	171					
	一般財源	195					
	計	1,366					
	計		1,366				
(参考)		評価結果		ため池の決壊による、人命、財産、農地等の被害を未然に防ぐ為、早急な整備を図る。			
前年度決算額		5,684					

農078		項 目 名		今在家地区農業水利施設保全合理化事業費	
主要な施策		県営事業負担金		ページ	37
年度		H27		所 属 名 農林水産部 農村整備課	
事業の概要					
【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244					
【9次総の施策体系】5101					
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P180（農076）					
【事業の概要】 国は水利用・水管理の効率化・省力化を図るため、水路の再編・パイプライン化等を推進し、地域の中心となる経営体への農地集積を加速するため平成25年度から農業水利施設保全合理化事業を創設する。鳥取県はこれを受け河原町今在家地内で水利用の合理化を目的として事業を施行する。本市はこれに伴う負担金を支出する。 今在家地区農業水利施設保全合理化事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成26年度～平成28年度 ・事業箇所 高瀬堰 ・事業費 124,000千円 ・負担区分 国55% 県27.5% 市10%（起債充当率90%） 地元7.5% 負担按分（鳥取市：八頭町＝85.7%：14.3%） ・事業内容 樋門改修 ＜平成27年度＞ ・事業費 40,000千円 ・事業内容 樋門改修工事					
【事業の成果】 H26年度 2,098千円（市・地元負担分） H27年度 5,474千円（ " " ） 【今後の課題・方向性】 費用対効果を向上させるため、農地の区画拡大等の事業も合わせて取り組む。					
（参考）					
前年度決算額		2,098			
評価結果		県計画に沿って平成28年度まで、水利施設の整備が必要とされる。			

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費
(単位:千円)	
当初予算額	5,999
補正予算額	0
予算流・充用額	
0	
最終予算額	
5,999	
本年度決算額	
5,474	
区 分	決算額
国・県支出金	0
地方債	2,800
その他	2,346
一般財源	328
計	5,474
その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	2,346
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

農079	項 目 名	大口堰農業水利施設保全合理化事業費		
主要な施策	県営事業負担金	ページ	37	所 属 名
年度	H27	<div>事業の概要</div> <div> 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 1 (農 0 7 7) 【事業の概要】 大口堰農業水利施設保全合理化事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成26年度～平成29年度 ・事業箇所 大口堰 ・事業費 376,700千円 ・負担区分 国50% 県27.5% 市10% (起債充当率90%) 地元12.5% ・事業内容 頭首工 土砂吐改修 自動転倒ゲートW10m×H1.9m 【事業の成果】 (市負担金額) 平成26年度 996千円 測量設計 平成27年度 217千円 測量設計 【今後の課題・方向性】 県の計画に沿って事業継続を行い、水利施設の保全合理化を図る。 </div>		
<div>会計名</div> <div>一般会計</div> <div> <div>款</div> <div>農林水産業費</div> <div> <div>項</div> <div>農業費</div> <div> <div>目</div> <div>農地費</div> </div> </div> </div> <div>(単位:千円)</div> <div> <div>当初予算額</div> <div>8,000</div> <div>補正予算額</div> <div>0</div> <div>予算流・充用額</div> <div>0</div> </div> <div> <div>最終予算額</div> <div>8,000</div> <div>本年度決算額</div> <div>217</div> </div> <div> <div>区 分</div> <div>決算額</div> <div> <div>財源内訳</div> <div> <div>国・県支出金</div> <div>0</div> <div>地方債</div> <div>100</div> <div>その他</div> <div>0</div> <div>一般財源</div> <div>117</div> <div>計</div> <div>217</div> </div> </div> </div> <div> <div> <div>分担金</div> <div>0</div> <div>負担金</div> <div>0</div> <div>使用料</div> <div>0</div> <div>手数料</div> <div>0</div> <div>財産収入</div> <div>0</div> <div>寄付金</div> <div>0</div> <div>繰入金</div> <div>0</div> <div>贈収入</div> <div>0</div> <div>その他</div> <div>0</div> </div> <div> <div>評価結果</div> <div>事業継続を行い、水利施設の保全合理化を図る。</div> </div> </div>				

農080	項 目 名	大口堰農村地域防災減災事業費		
主要な施策	県営事業負担金	ページ	37	所 属 名
年度	H27	<div>事業の概要</div> <div> 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 1 (農 0 7 8) 【事業の概要】 大口堰農村地域防災減災事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成26年度～平成29年度 ・事業箇所 大口堰 ・事業費 332,700千円 ・負担区分 国55% 県37% 市8% (起債充当率90%) ・事業内容 護床工 (護床ブロック) 一式 【事業の成果】 (市負担金額) 平成26年度 240千円 測量設計 平成27年度 3,360千円 測量設計 【今後の課題・方向性】 県計画に沿って事業を継続し、防災力の向上を目指す。 </div>		
<div>会計名</div> <div>一般会計</div> <div> <div>款</div> <div>農林水産業費</div> <div> <div>項</div> <div>農業費</div> <div> <div>目</div> <div>農地費</div> </div> </div> </div> <div>(単位:千円)</div> <div> <div>当初予算額</div> <div>5,600</div> <div>補正予算額</div> <div>0</div> <div>予算流・充用額</div> <div>0</div> </div> <div> <div>最終予算額</div> <div>5,600</div> <div>本年度決算額</div> <div>3,360</div> </div> <div> <div>区 分</div> <div>決算額</div> <div> <div>財源内訳</div> <div> <div>国・県支出金</div> <div>0</div> <div>地方債</div> <div>3,000</div> <div>その他</div> <div>0</div> <div>一般財源</div> <div>360</div> <div>計</div> <div>3,360</div> </div> </div> </div> <div> <div> <div>分担金</div> <div>0</div> <div>負担金</div> <div>0</div> <div>使用料</div> <div>0</div> <div>手数料</div> <div>0</div> <div>財産収入</div> <div>0</div> <div>寄付金</div> <div>0</div> <div>繰入金</div> <div>0</div> <div>贈収入</div> <div>0</div> <div>その他</div> <div>0</div> </div> <div> <div>評価結果</div> <div>県営事業のため県の事業計画に基づき事業を継続する。</div> </div> </div>				

農081	項 目 名	湖山砂丘特定農業用管水路等特別対策事業費		
主要な施策		県営事業負担金	ページ	37
年度		H27	所 属 名	
		農林水産部 農村整備課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 農業費		【予算計上の経過】		
目 農地費		予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 2（農 0 7 9）		
(単位:千円)		【事業の概要】		
当初予算額 4,500		湖山砂丘特定農業用管水路等特別対策事業費		
補正予算額 0		・事業主体 鳥取県		
		・事業年度 平成27年度～平成34年度		
		・事業費 1,450,000千円		
		・負担区分 国55% 県34% 市9%（起債充当率90%） 地元2%		
予算流・充用額 0		・事業内容 石綿管更新 L=5,400m		
		・受 益 戸数：479戸 面積：97.3ha		
最終予算額 4,500		【事業の成果】		
		(市負担金額)		
本年度決算額 897		平成27年度 897千円 測量設計		
		【今後の課題・方向性】		
		県計画に基づき平成34年度まで継続して管路整備を行う。		
区分 決算額				
財源内訳	国・県支出金	0	評価結果	
	地方債	800	事業速度を速め、砂丘地農業の要である畑地かんがい施設の更新を進める。	
	その他	0		
	一般財源	97		
	計	897		
(参考)				
前年度決算額 0				

農082	項 目 名	大井手堰農業水利施設保全合理化事業費		
主要な施策		県営事業負担金	ページ	37
年度		H27	所 属 名	
		農林水産部 農村整備課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費		【9次総の施策体系】5101		
項 農業費		【予算計上の経過】		
目 農地費		予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 2（農 0 8 0）		
(単位:千円)		【事業の概要】		
当初予算額 1,600		鋼構造物である土砂吐樋門は錆や腐食が激しく、操作管理に支障をきたしており、扉体のみならず躯体コンクリートについても経年劣化により摩耗・損傷が激しく進行している状況である。頭首工としての機能が失われれば千代川左岸の水田への供給が停止し、多大な損失を生じることとなる。よって本事業により土砂吐工の改修を行い、水利用・水管理の省力化を図り農業経営の安定・向上に資するものである。		
補正予算額 0		大井手堰農業水利施設保全合理化事業		
		・実施主体 鳥取県		
		・事業年度 平成27年度～平成29年度		
		・事業箇所 大井手堰頭首工		
		・事業費 100,000千円		
予算流・充用額 0		・負担区分 国50% 県27.5% 市10%（起債充当率90%）地元12.5%		
		・事業内容 土砂吐ゲート改修		
最終予算額 1,600		【事業の成果】		
		(市負担金額)		
本年度決算額 965		平成27年度 965千円 測量設計		
		【今後の課題・方向性】		
		県の計画に沿って事業継続を行い、水利施設の保全合理化を図る。		
区分 決算額				
財源内訳	国・県支出金	0	評価結果	
	地方債	800	県の計画に沿って事業継続を行い、水利施設の保全合理化を図る。	
	その他	0		
	一般財源	165		
	計	965		
(参考)				
前年度決算額 0				

農083	項 目 名	コミュニティ助成事業費		
主要な施策	コミュニティ助成事業費		ページ	37
年度	H27		所 属 名	農林水産部 農村整備課
事業の概要 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：6月補正・P23（農007） 【事業の概要】 農村公園に安全な遊具や休憩施設を整備し、児童の健康増進、地区住民の憩いの場として機能の充実を図るため、財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業費の一環として交付している助成金を市で受け入れ、その助成金をもとに農村公園遊具の整備に助成を行う。 【事業の成果】 平成25年度 2,500千円 1件 平成26年度 0千円 平成27年度 2,500千円 1件 【今後の課題・方向性】 コミュニティ活動の場としての重要性が高まっている農村公園を整備し、地域活動の活性化等へとつなげていくことが求められている。 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金。				
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 農業費 目 農地費 (単位:千円) 当初予算額 0 補正予算額 2,500 予算流・充用額 0 最終予算額 2,500 本年度決算額 2,500			その他財源の内訳 分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 諸収入 2,500 その他 0	
区 分 決算額 財源内訳 国・県支出金 0 地方債 0 その他 2,500 一般財源 0 計 2,500				
(参考) 前年度決算額 0			評価結果 自治宝くじ助成金の活用により農村公園の整備が可能であり事業を継続する。	

農084	項 目 名	農業基盤整備促進事業費		
主要な施策	農業基盤整備促進事業費		ページ	37
年度	H27		所 属 名	農林水産部 農村整備課
事業の概要 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P183（農081） 【事業の概要】 地域の農業において重要な役割を果たしている農業用施設について、老朽化施設の更新、用排水施設の増設等の農業水利施設の整備、暗渠排水等の農地の整備をきめ細かく実施し、排水不良や、用水不足に対応するとともに経営規模の拡大や、戦略作物・地域振興作物の生産を促進し農業所得の向上にも資する。 〈6法地域〉 負担区分 国55% 県15% 地元15% 市15% 〈6法地域以外〉 負担区分 国50% 県15% 地元20% 市15% 【事業の成果】 平成25年度 5,230千円 用水改修2箇所 平成26年度 26,046千円 用水改修4箇所 測量設計1箇所 平成27年度 27,604千円 用水改修4箇所 測量設計3箇所 ほ場改修2箇所 【今後の課題・方向性】 市内全域の農業施設の老朽化は激しく、一部営農活動に支障が出ている箇所もある。今後も老朽化箇所の改修を年次ごとに実施してゆく必要がある。実施箇所を検討しながら農業基盤の整備により農業生産活動の安定化を図っていく。				
会計名 一般会計 款 農林水産業費 項 農業費 目 農地費 (単位:千円) 当初予算額 33,260 補正予算額 △ 2,920 予算流・充用額 0 最終予算額 30,340 本年度決算額 27,604			その他財源の内訳 分担金 0 負担金 3,637 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 諸収入 0 その他 0	
区 分 決算額 財源内訳 国・県支出金 19,785 地方債 0 その他 3,637 一般財源 4,182 計 27,603				
(参考) 前年度決算額 26,046			評価結果 今後も老朽化箇所の改修を年次ごとに実施して行く必要がある。	

農085		項 目 名		ため池ハザードマップ作成事業費	
主要な施策		ため池ハザードマップ作成事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農村整備課	
一般会計				<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244</div> <div>【9次総の施策体系】 5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 3（農082）</div> <div>【事業の概要】 ため池ハザードマップを作成・整備することにより、災害発生時に迅速・的確な避難を行うとともに、災害による被害の低減を図る。また、作成の過程で地域住民自らが地域の危険箇所を知ることができたり、あるいは災害時の対処方法を検討することで日頃の防災意識を高める。 負担割合・国補助100%</div> <div>【事業の成果】 平成26年度 4,860千円 ハザードマップ7箇所 平成27年度 2,497千円 ハザードマップ4箇所</div> <div>【今後の課題・方向性】 平成28年度も継続して実施する。</div>	
款		農林水産業費			
項		農業費			
目		農地費			
(単位:千円)					
当初予算額		5,000			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		5,000			
本年度決算額		2,497			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	2,497			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	0			
	計	2,497			

農086		項 目 名		多面的機能支払交付金	
主要な施策		多面的機能支払事業費		ページ	37
年度		H27		所 属 名	
会計名				農林水産部 農村整備課	
一般会計				<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241</div> <div>【9次総の施策体系】5101</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 4（農083）</div> <div>【事業の概要】 農業・農村の有する多面的機能を支える地域の共同活動、農用地・水路・農道等の地域資源の質的向上を図る活動に対する支援を行い、多面的機能が適切に維持・発揮されることを目的とする。 ＜農地維持支払交付金＞ 農用地・水路・農道等の地域資源の基礎的な保全活動、地域資源の適切な保全管理のための推進活動 ＜資源向上支払交付金（地域資源の質的向上を図る共同活動）＞ 施設の軽微な補修、農村環境保全活動、多面的機能の増進を図る活動 ＜資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動）＞ 農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動 （負担区分：国50％ 県25％ 市25％）</div> <div>【事業の成果】 平成26年度 48,265千円 平成27年度 198,492千円 内訳 農地維持支払交付金 144組織 261,472a 資源向上支払交付金 119組織 229,538a 資源向上支払交付金 104組織 202,190a</div> <div>【今後の課題・方向性】 取り組みを一層推進し、地域資源の保全管理や施設の長寿命化の促進による農業・農村の多面的機能のさらなる発揮を図る。</div>	
款		農林水産業費			
項		農業費			
目		農地費			
(単位:千円)					
当初予算額		203,590			
補正予算額		△ 5,098			
予算流・充用額		0			
最終予算額		198,492			
本年度決算額		198,492			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	149,094			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	49,398			
	計	198,492			
(参考)					
前年度決算額		48,265			
評価結果		取り組みを一層推進し、地域資源の保全管理や施設の長寿命化の促進による農業・農村組織の広域化などにより多面的機能のさらなる発揮を図る。			

農087		項 目 名		市街地河川環境維持事業費	
主要な施策		市街地河川環境維持事業費		ページ	37
年度		H27		<div>事業の概要</div> <div>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244</div> <div>【9次総の施策体系】3393</div> <div>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P184（農084）</div> <div>【事業の概要】 ＜鳥取市市街地河川環境維持事業＞ 市街地の河川環境改善を図ることを目的に導水する場合において、経路となる水路等に係る維持管理に要する経費に当該水路等の年間通水量に対する市街地への年間通水量の割合を掛けた金額を補助する。</div> <div>【事業の成果】 平成27年度 252千円（市100％）</div> <div>【今後の課題・方向性】 鳥取市を流れる一級河川山白川は、農業用水・生活用水双方にとって重要な機能を有しており、また自然環境や景観・防災にも重要な役割を果たしている。この河川環境を保持していくためには、清掃はもちろんのこと年間を通じての通水管理等が必要となっているが、それを担う土地改良区にとっての負担は増大している。</div>	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農地費				
(単位:千円)					
当初予算額		400			
補正予算額		0			
予算流・充用額		0			
最終予算額		400			
本年度決算額		252			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	252			
	計	252			
その他財源の内訳					
分担金		0			
負担金		0			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収収入		0			
その他		0			
(参考)					
前年度決算額		0			
評価結果	市街地の河川環境を保持していくために継続。				

所 属 名	
農林水産部 農村整備課	

農088		項 目 名		農業用施設保全合理化事業費	
主要な施策		農業用施設保全合理化事業費		ページ	37
年度		H27			
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農地費				
(単位:千円)					
当初予算額		28,100			
補正予算額		△ 18,600			
予算流・充用額		0			
最終予算額		9,500			
本年度決算額		9,468			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	9,468			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	0			
	計	9,468			
その他財源の内訳					
分担金		0			
負担金		0			
使用料		0			
手数料		0			
財産収入		0			
寄付金		0			
繰入金		0			
贈収入		0			
その他		0			
【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244					
【9次総の施策体系】 5101					
【予算計上の経過】 予算事業別概要書目次：当初予算・P 1 8 5 （農 0 8 5）					
【事業の概要】 老朽化した農業用施設について機能診断や補修計画の策定等を行い、施設維持管理の合理化を進めることで、施設の長寿命化や安全性の向上を図る。不慮の故障や破損を減らすことで安定した農業基盤の保持を行う。 ・事業主体 鳥取市 ・事業年度 平成27年度～平成28年度 ・負担区分 国100% ・事業費 28,100千円 ・事業内容 農業施設の機能保全計画策定					
【事業の成果】 平成27年度 9,468千円 計画策定 ・湖東大浜土地改良区(ポンプ施設及び建物) ・大口堰土地改良区(用水路)					
【今後の課題・方向性】 平成28年度も引き続き計画未策定の農業施設の機能保全計画策定を行う。					
(参考)					
前年度決算額		0			
評価結果	農業施設の計画的な更新、修繕、補修による施設の長寿命化を図る為、継続して事業を実施する必要がある。				

農089		項 目 名		みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	
主要な施策		みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費		ページ	37
年度		H27		<div>事業の概要</div> <p>【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 5（農086）</p> <p>【事業の概要】 交流活動を通じて農業・農村の保全意識を高め、新たな活動により生産基盤の保全や自立的な農業を行おうと意欲的に取り組む集落地域について、農山村ボランティアを始めとし地域貢献に前向きな企業や自治会等、外部サポーターとの協働による低コストかつ持続可能な農業・農村の活性化を目指し、新たな地域ブランド等を創出することで地域振興を図る。</p> <p>【事業の成果】 ○共生の里推進加速化事業 企業との連携協定により農地・用水路・農道などの地域資源保全活動、営農支援を行うとともに、特に6次産業化や特産品開発に必要な経費について、締結協定に対し補助を行う。（補助率 県2/3 市1/3 一協定上限600千円） ○むら・まち支え合い共生促進事業 都市部の町内会等の組織との協定を締結し、資源維持保全作業や農業体験等を実施する協定に対し補助を行う。（補助率 県2/3 市1/3 一協定上限300千円） （実績） 平成27年度 1,200千円 内訳 共生の里推進加速化事業 600千円（1協定） むら・まち支え合い共生促進事業 600千円（2協定）</p> <p>【今後の課題・方向性】 企業や自治会等、外部サポーターとの協働による低コストかつ持続可能な農業・農村の活性化を目指し、新たな地域ブランド等を創出することで地域振興を図る。</p>	
会計名					
一般会計					
款	農林水産業費				
項	農業費				
目	農地費				
(単位:千円)					
当初予算額	1,200				
補正予算額	0				
予算流・充用額		0			
最終予算額		1,200			
本年度決算額		1,200			
		その他財源の内訳			
区 分		決算額			
財源内訳	国・県支出金	800			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	400			
	計	1,200			
(参考)		評価結果			
前年度決算額		0			
		企業や自治会等、外部サポーターへの参加を促し、農山村での農業・農村の活性化や新たな地域ブランド等の創出を引き続き図っていく。			

農090		項 目 名		中山間地域等直接支払交付金							
主要な施策		中山間地域等直接支払事業費		ページ		37		所 属 名		農林水産部 農村整備課	
年度		H27		事業の概要							
会計名											
一般会計				【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P 1 8 6（農087） 【事業の概要】 条件不利地の中山間地域で農業生産活動を行う農業者等に対し直接支払を実施することで、農業生産活動を継続して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。 ＜対象地域＞ 特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認める地域のうち、急傾斜地（田1/20以上、畑15度以上）及び急傾斜に物理的に連担する緩傾斜（田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上）で面的まとまりのある農用地等。 ＜対象者＞ 集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者。 ＜事業実施期間＞ 平成27年度より5年間 【事業の成果】 平成25年度 111,627千円 平成26年度 111,730千円 平成27年度 103,002千円 129協定 （三法地域 : 国50% 県25% 市25%） （知事特認地域：国33% 県33% 市34%） 【今後の課題・方向性】 中山間地域で農業生産活動を行う農業者を支援することで、農業生産活動の継続と耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。							
款		農林水産業費									
項		農業費									
目		農業構造改善事業費									
(単位:千円)											
当初予算額		133,698									
補正予算額		△ 30,669									
予算流・充用額		0									
最終予算額		103,029									
本年度決算額		103,002									
区 分		決算額									
財源内訳	国・県支出金	75,891									
	地方債	0									
	その他	0									
	一般財源	27,111									
	計	103,002									
評価結果		広組織への再編、広域化を促し、中山間地域農業の保全を図る。									
前年度決算額		111,730									

農091	項 目 名 補助災害復旧費	
------	---------------	--

主要な施策	現年発生災害復旧費	ページ	49	所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	-----------	-----	----	-------	----------------

年度	H27
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	一般会計	
款	災害復旧費	
項	災害復旧費	
目	農林水産業施設災害復旧費	

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	2,086
予算流・充用額	0

最終予算額	2,086
-------	-------

本年度決算額	384
--------	-----

区 分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	384
計	384

その他の財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総合の施策体系】5101

【予算計上の経過】
予算事業別概要目次：9月補正予算・P19（農008）

【事業の概要】
台風や豪雨等により被害を受けた農地を復旧し、農業経営への影響を最小限に留めるため、被災箇所の復旧工事を行い、可能な限り早期の復旧を図る。
補助災害復旧工事
＜平成27年6月21日豪雨災害＞
・事業費 2,086,000円（農地1箇所）
（国50% 市43.5%（起債充当率90%） 地元6.5%）

【事業の成果】
平成25年度 20,063千円
平成26年度 5,133千円
平成27年度 384千円
（翌年度繰越額 1,486千円）

【今後の課題・方向性】
被災した農地及び農業施設の復旧を速やかに行う必要がある。

(参考)

前年度決算額	5,133
--------	-------

評価結果	被災した農地及び農業施設の復旧を速やかに行う必要がある。
------	------------------------------